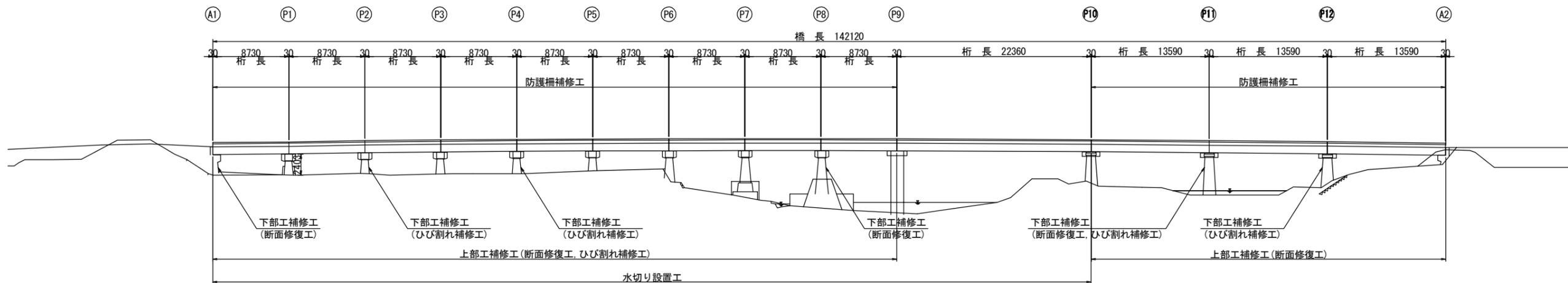


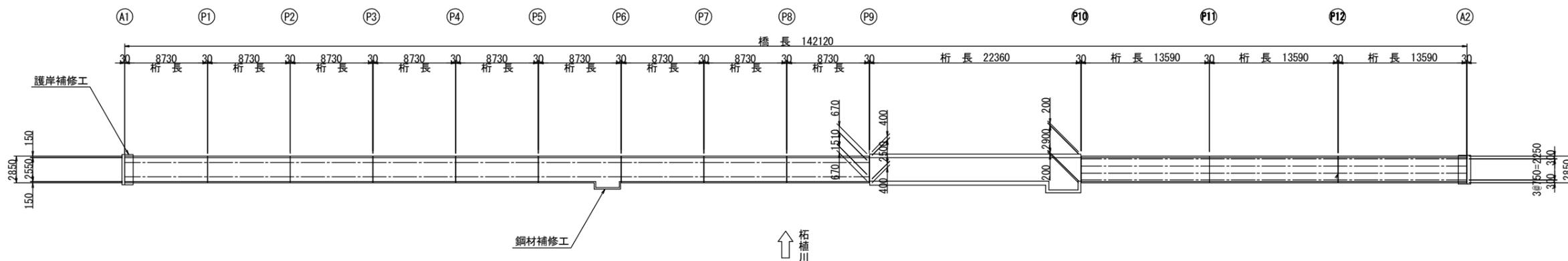
補修一般図

(土橋橋)

側面図 S=1:250

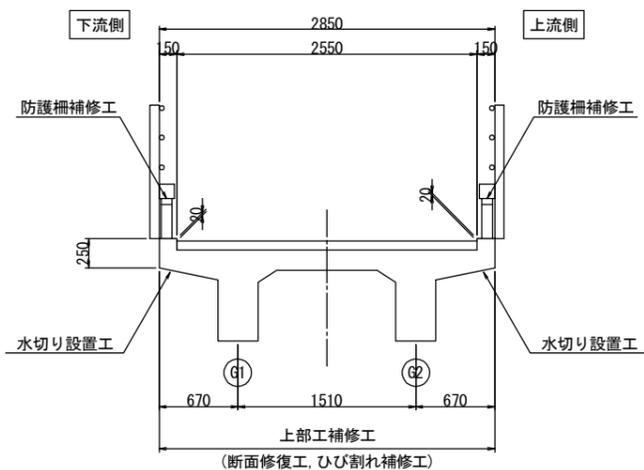


平面図 S=1:250

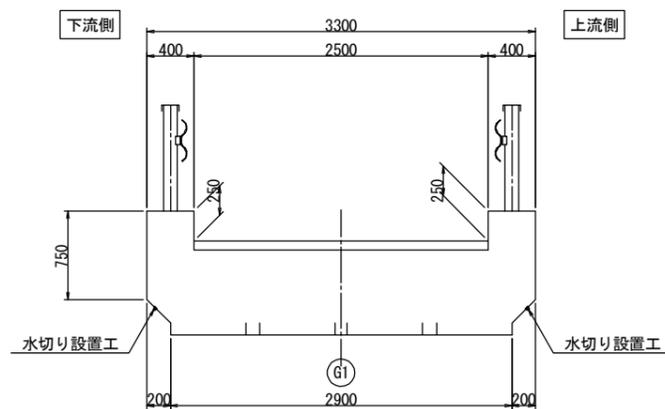


断面図 S=1:30

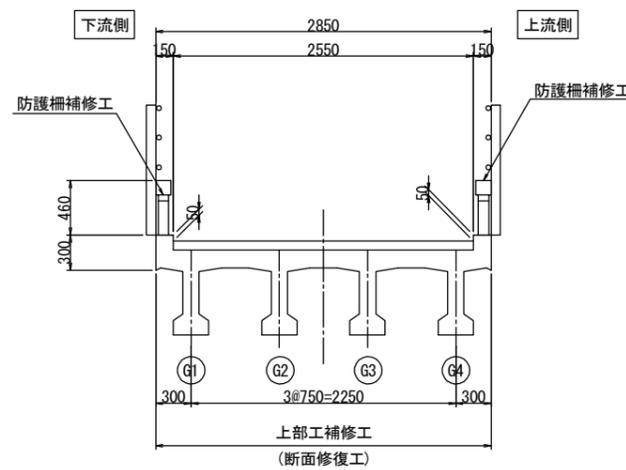
A1~P9断面図
(単純RCT桁)



P9~P10断面図
(単純PC床版)



P10~A2断面図
(単純PCT桁)



補修項目一覧

補修	補修内容	施工箇所
	上部工補修工	上部工(桁下)
	下部工補修工	A1, P2, P4, P8, P11, P12
	水切り設置工	A1~P10間床版
	鋼材補修工	P5~P6間床版支材
	防護柵補修工	A1~P9間, P10~A2間
	護岸補修工	A1下流側

工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業 市道印代土橋線土橋橋梁修繕工事		
図面名	補修一般図		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	1
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

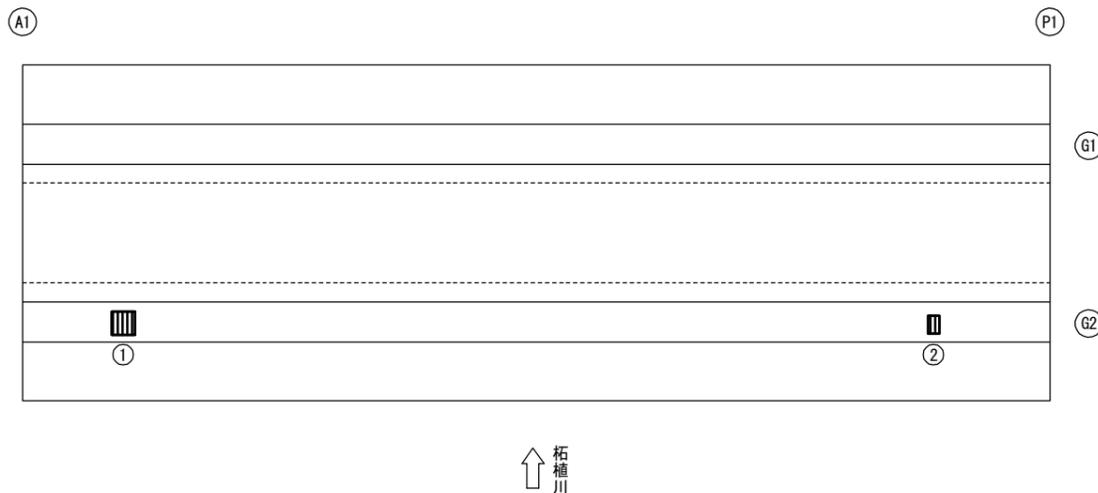
A3出力時は、表記縮尺の倍です。

上部工補修工詳細図(その1)

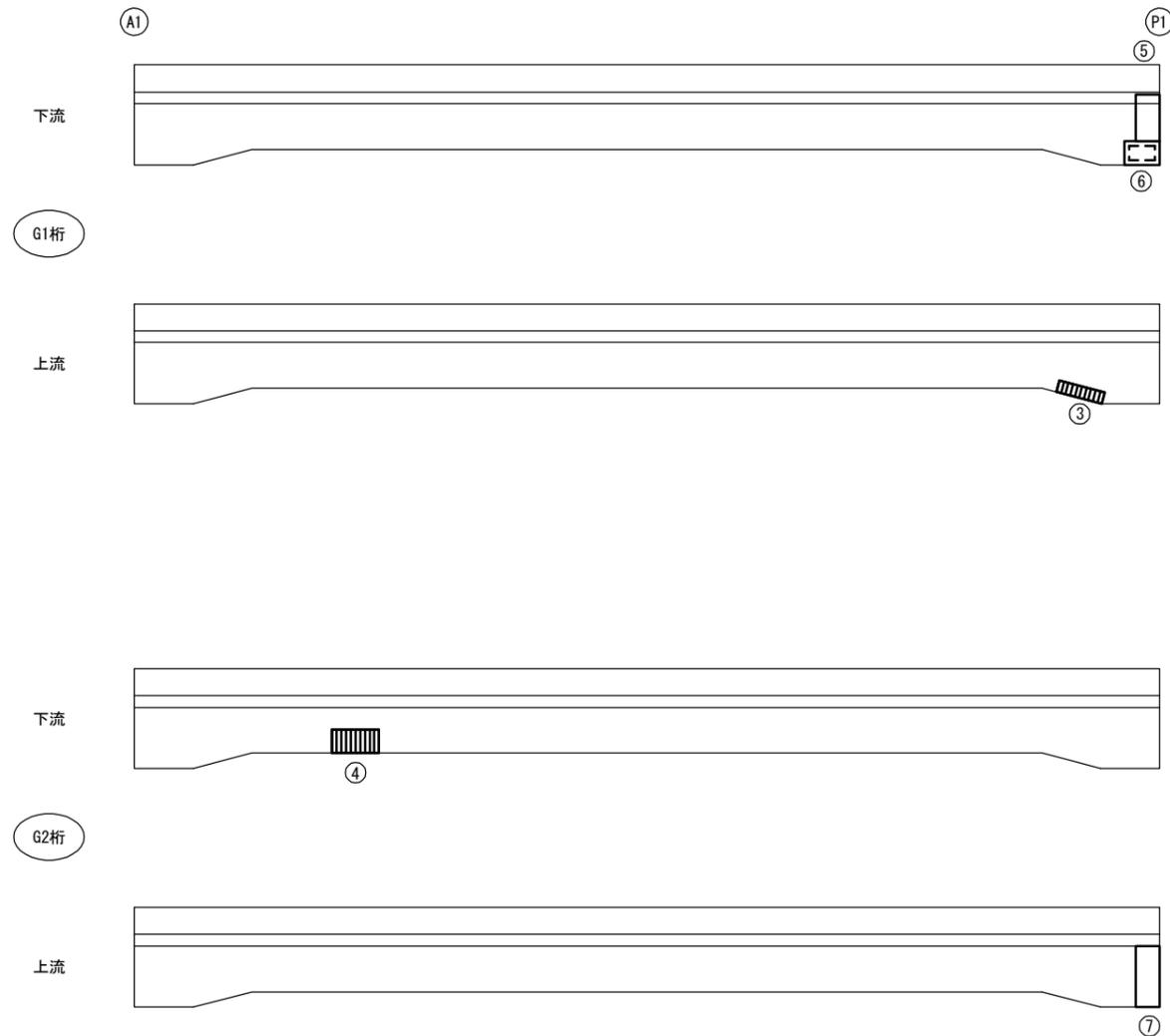
(土橋橋)

A1-P1(1径間目)

平面図(桁下) S=1:30



側面図 S=1:30



断面修復工B集計表

平均厚50mm

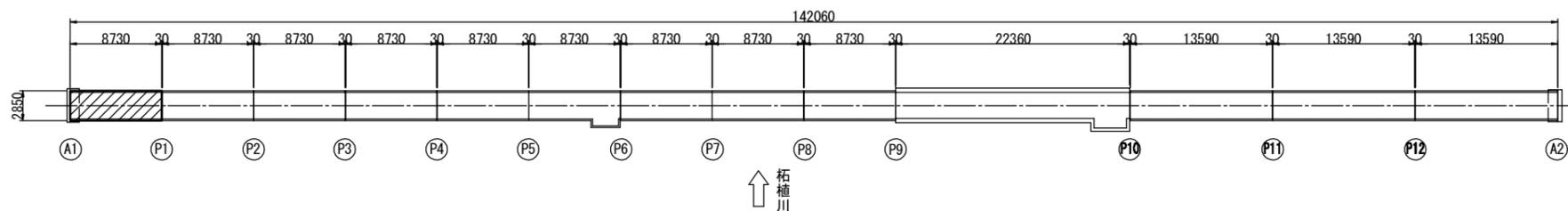
番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m ²)	V(m ³)
①	鉄筋露出	主桁	0.200	0.200	0.050	1	0.040	0.0020
②	鉄筋露出	主桁	0.150	0.100	0.050	1	0.015	0.0008
③	鉄筋露出	主桁	0.100	0.400	0.050	1	0.040	0.0020
④	鉄筋露出	主桁	0.200	0.400	0.050	1	0.080	0.0040
合計							0.175	0.0088

断面修復工C集計表

平均厚30mm

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m ²)	V(m ³)
⑤	欠損	主桁	0.400	0.200	0.030	1	0.080	0.0024
⑥	剥離	主桁	0.200	0.300	0.030	1	0.060	0.0018
⑦	欠損	主桁	0.600	0.200	0.030	1	0.120	0.0036
合計							0.260	0.0078

位置図 S=1:300



凡例

損傷の種類	方向	記号
ひびわれ	縦方向	~
ひびわれ	横方向	∩
ひびわれ	2方向	井
剥離		○
鉄筋露出		⊞
遊離石灰		⊞
漏水		⊞
その他		○
うき		⊞

工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業		
図面名	市道印代土橋線土橋橋梁修繕工事		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	2
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

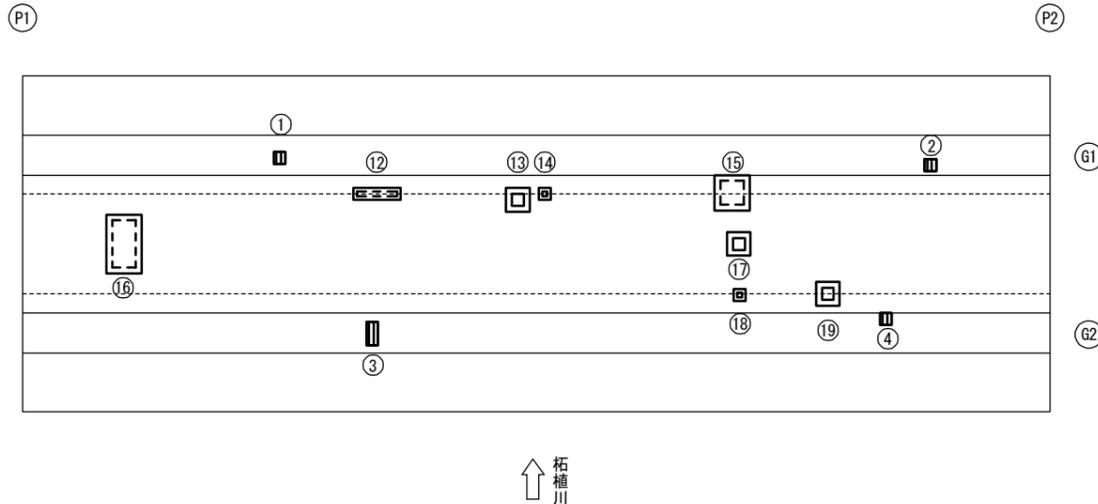
A3出力時は、表記縮尺の倍です。

上部工補修工詳細図(その2)

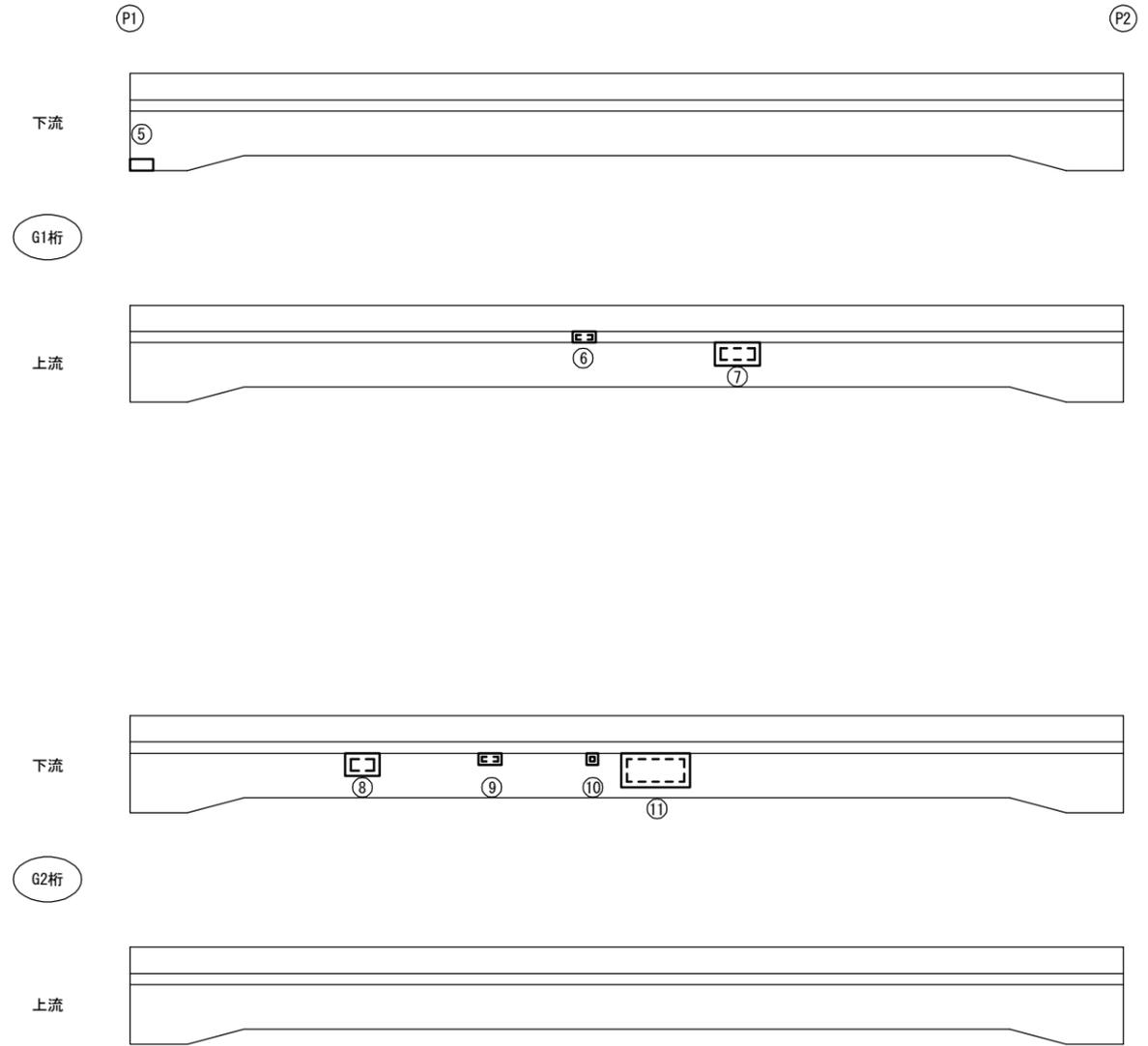
(土橋橋)

P1-P2(2径間目)

平面図(桁下) S=1:30



側面図 S=1:30



断面修復工B集計表

平均厚50mm

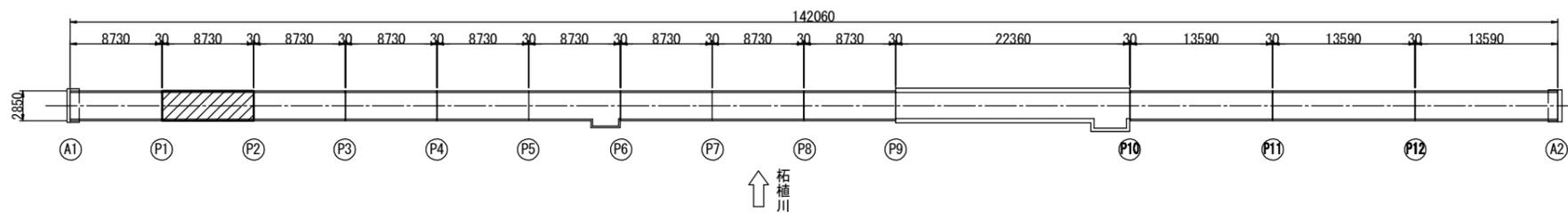
番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m ²)	V(m ³)
①	鉄筋露出	主桁	0.100	0.100	0.050	1	0.010	0.0005
②	鉄筋露出	主桁	0.100	0.100	0.050	1	0.010	0.0005
③	鉄筋露出	主桁	0.200	0.100	0.050	1	0.020	0.0010
④	鉄筋露出	主桁	0.100	0.100	0.050	1	0.010	0.0005
合計							0.050	0.0025

断面修復工C集計表

平均厚30mm

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m ²)	V(m ³)
⑤	欠損	主桁	0.100	0.200	0.030	1	0.020	0.0006
⑥	剥離	主桁	0.100	0.200	0.030	1	0.020	0.0006
⑦	剥離	主桁	0.200	0.400	0.030	1	0.080	0.0024
⑧	剥離	主桁	0.200	0.300	0.030	1	0.060	0.0018
⑨	剥離	主桁	0.100	0.200	0.030	1	0.020	0.0006
⑩	剥離	主桁	0.100	0.100	0.030	1	0.010	0.0003
⑪	剥離	主桁	0.300	0.600	0.030	1	0.180	0.0054
⑫	剥離	床版	0.100	0.400	0.030	1	0.040	0.0012
⑬	剥離	床版	0.200	0.200	0.030	1	0.040	0.0012
⑭	剥離	床版	0.100	0.100	0.030	1	0.010	0.0003
⑮	剥離	床版	0.300	0.300	0.030	1	0.090	0.0027
⑯	剥離	床版	0.500	0.300	0.030	1	0.150	0.0045
⑰	剥離	床版	0.200	0.200	0.030	1	0.040	0.0012
⑱	剥離	床版	0.100	0.100	0.030	1	0.010	0.0003
⑲	剥離	床版	0.200	0.200	0.030	1	0.040	0.0012
合計							0.810	0.0243

位置図 S=1:300



凡例

損傷の種類	凡例
ひびわれ	~
剥離	○
鉄筋露出	⊕
遊離石灰	⊖
漏水	⊙
その他	○
うき	⊗

工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業
図面名	市道印代土橋線土橋橋梁修繕工事
年月日	
縮尺	図示 図面番号 3
会社名	
事業者名	伊賀市 道路河川課

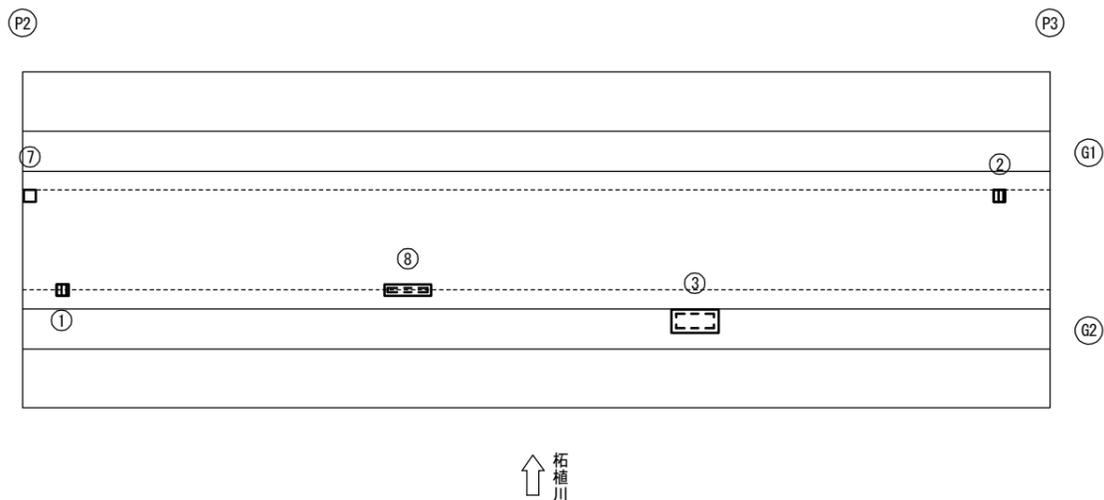
A3出力時は、表記縮尺の倍です。

上部工補修工詳細図(その3)

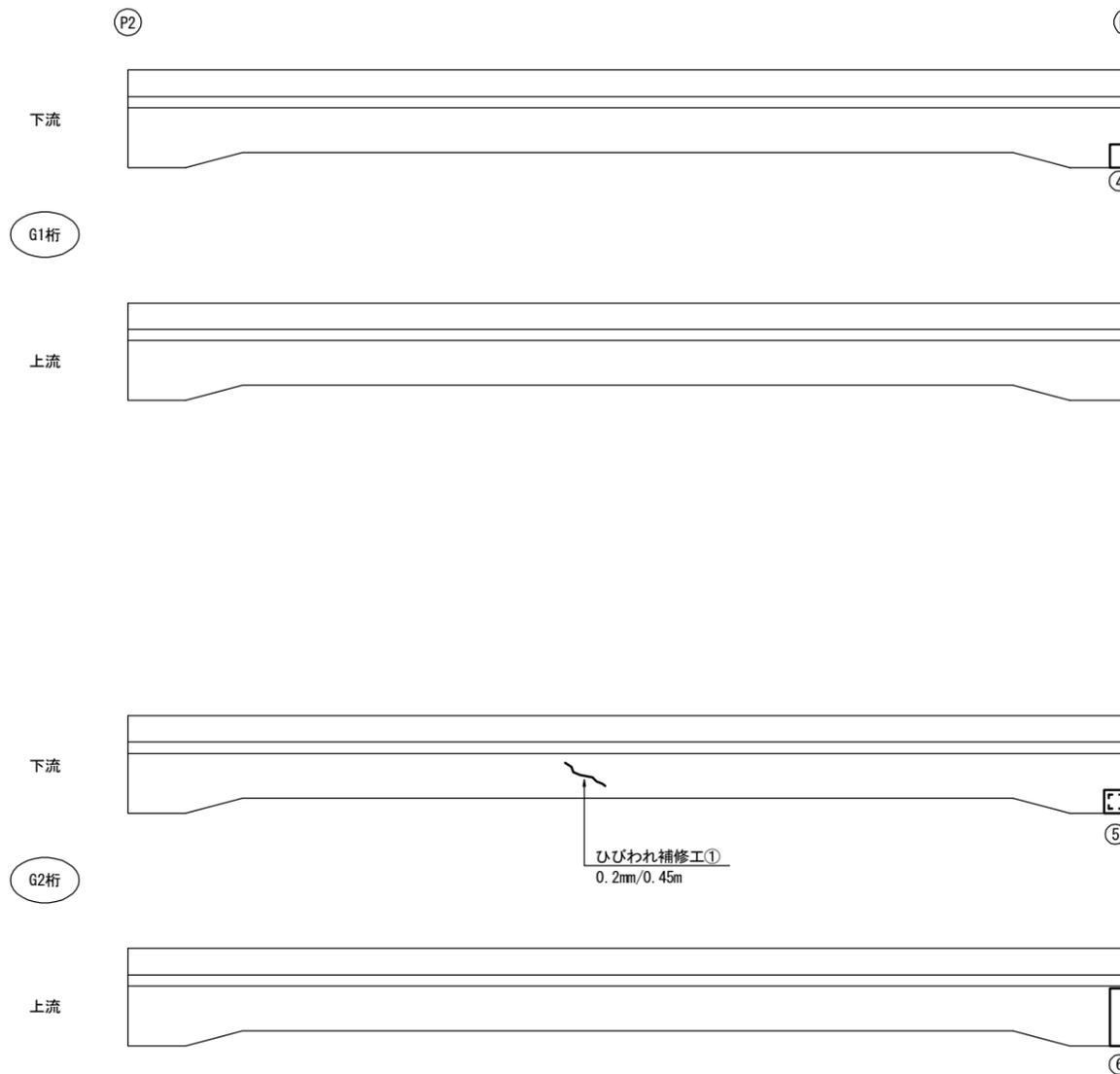
(土橋橋)

P2-P3(3径間目)

平面図(桁下) S=1:30



側面図 S=1:30



断面修復工B集計表

平均厚50mm

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m ²)	V(m ³)
①	鉄筋露出	床版	0.100	0.100	0.050	1	0.010	0.0005
②	鉄筋露出	床版	0.100	0.100	0.050	1	0.010	0.0005
合計							0.020	0.0010

ひびわれ注入集計表

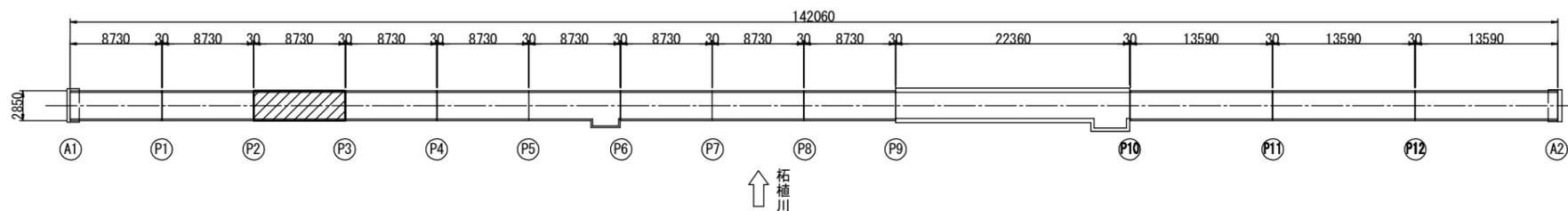
番号	部材名	W(mm)	L(m)
①	主桁	0.2	0.45
合計		0.45	

断面修復工C集計表

平均厚30mm

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m ²)	V(m ³)
③	剥離	主桁	0.200	0.400	0.030	1	0.080	0.0024
④	欠損	主桁	0.200	0.150	0.030	1	0.030	0.0009
⑤	剥離	主桁	0.200	0.200	0.030	1	0.040	0.0012
⑥	欠損	主桁	0.500	0.150	0.030	1	0.075	0.0023
⑦	欠損	床版	0.100	0.100	0.030	1	0.010	0.0003
⑧	剥離	床版	0.100	0.400	0.030	1	0.040	0.0012
合計							0.275	0.0083

位置図 S=1:300



凡例

ひびわれ	縦	横
	方向	方向

剥離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
漏水	
その他	
うき	

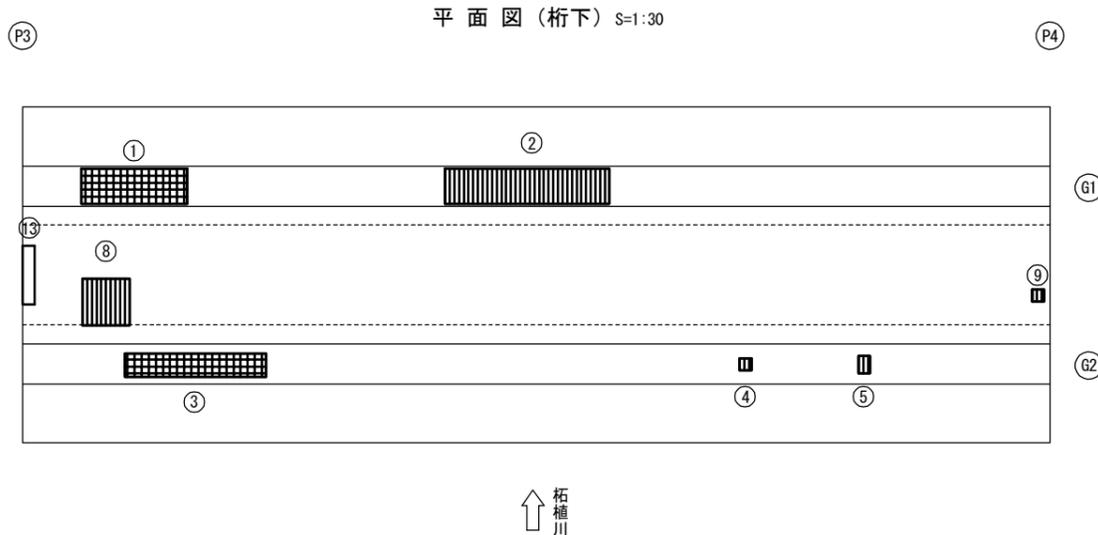
工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業		
図面名	市道印代土橋線土橋橋梁修繕工事		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	4
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

A3出力時は、表記縮尺の倍です。

上部工補修工詳細図(その4)

(土橋橋)

P3-P4(4径間目)



断面修復工B集計表

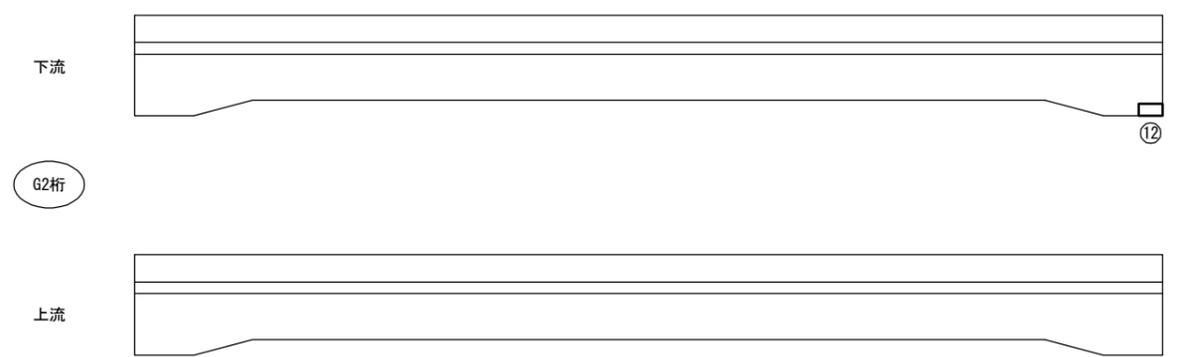
平均厚50mm

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m ²)	V(m ³)
①	うき	主桁	0.300	0.900	0.050	1	0.270	0.0135
②	鉄筋露出	主桁	0.300	1.400	0.050	1	0.420	0.0210
③	うき	主桁	0.200	1.200	0.050	1	0.240	0.0120
④	鉄筋露出	主桁	0.100	0.100	0.050	1	0.010	0.0005
⑤	鉄筋露出	主桁	0.100	0.150	0.050	1	0.015	0.0008
⑥	うき	主桁	0.200	0.300	0.050	1	0.060	0.0030
⑦	鉄筋露出	主桁	0.100	0.500	0.050	1	0.050	0.0025
⑧	鉄筋露出	床版	0.400	0.400	0.050	1	0.160	0.0080
⑨	鉄筋露出	床版	0.100	0.100	0.050	1	0.010	0.0005
合計							1.235	0.0618

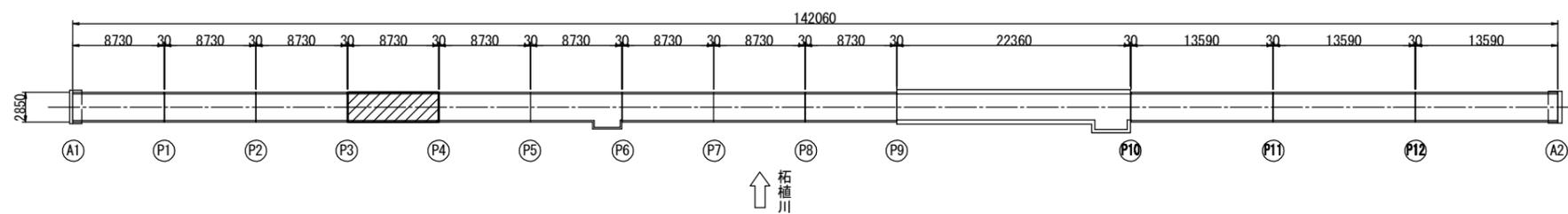
断面修復工C集計表

平均厚30mm

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m ²)	V(m ³)
⑩	欠損	主桁	0.200	0.150	0.030	1	0.030	0.0009
⑪	欠損	主桁	0.100	0.100	0.030	1	0.010	0.0003
⑫	欠損	主桁	0.100	0.200	0.030	1	0.020	0.0006
⑬	欠損	床版	0.500	0.100	0.030	1	0.050	0.0015
合計							0.110	0.0033



位置図 S=1:300



凡例

ひびわれ	縦方向	~
	横方向	~
	2方向	~
剥離		○
鉄筋露出		⦶
遊離石灰		○
漏水		○
その他		○
うき		⦶

工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業 市道印代土橋線土橋橋梁修繕工事		
図面名	上部工補修工詳細図(その4)		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	5
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

A3出力時は、表記縮尺の倍です。

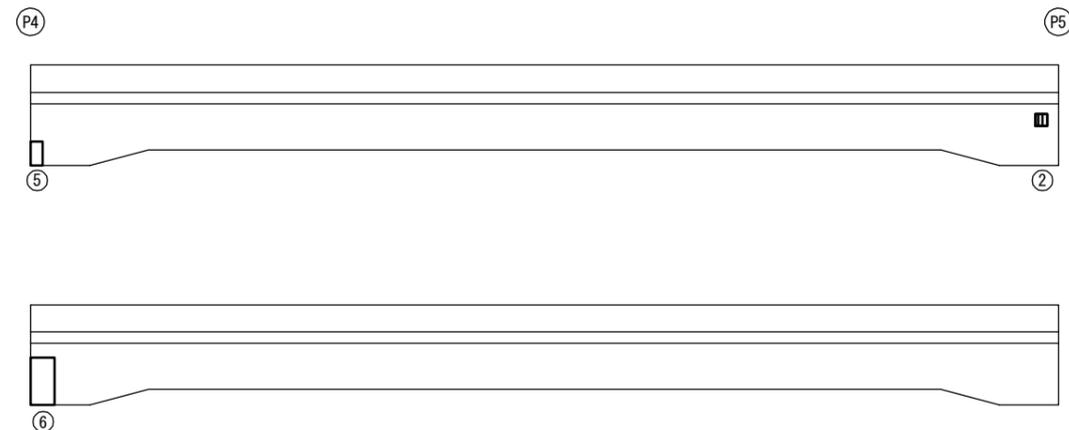
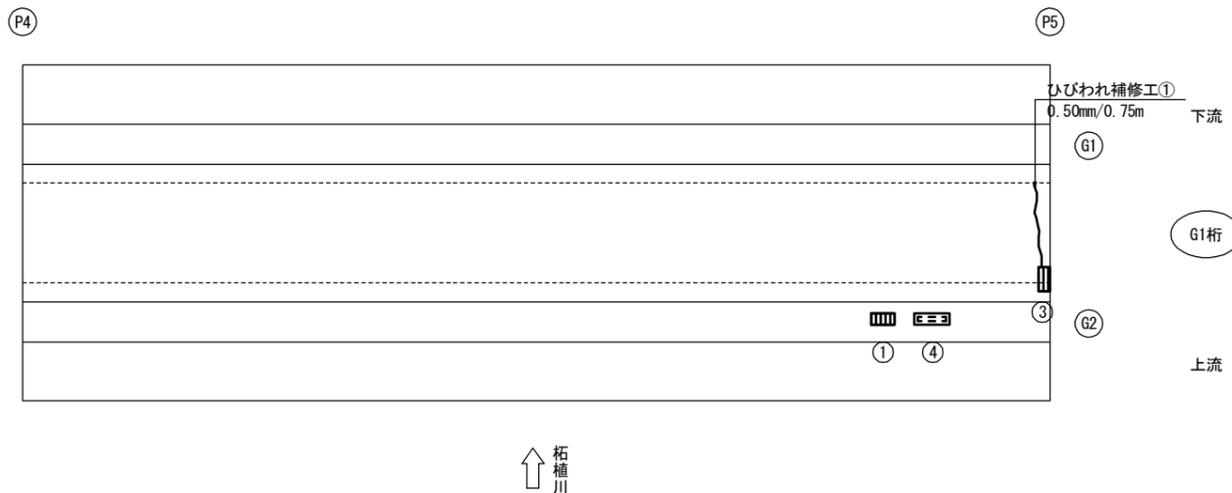
上部工補修工詳細図(その5)

(土橋橋)

P4-P5(5径間目)

平面図(桁下) S=1:30

側面図 S=1:30



断面修復工B集計表

平均厚50mm

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m ²)	V(m ³)
①	鉄筋露出	主桁	0.100	0.200	0.050	1	0.020	0.0010
②	鉄筋露出	主桁	0.100	0.100	0.050	1	0.010	0.0005
③	鉄筋露出	床版	0.200	0.100	0.050	1	0.020	0.0010
合計							0.050	0.0025

ひびわれ注入集計表

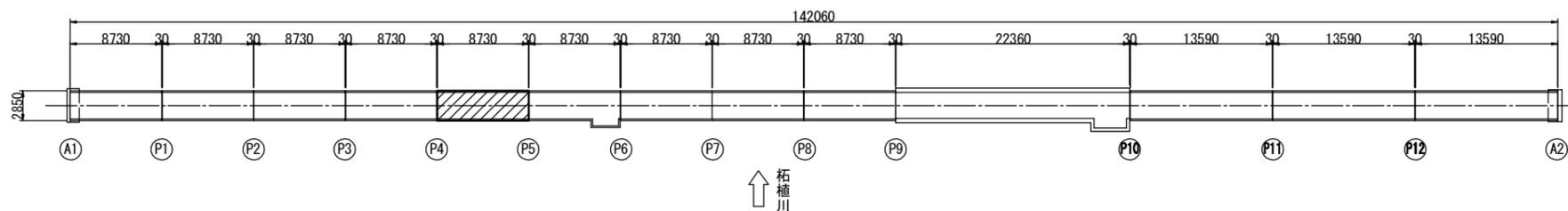
番号	部材名	W(mm)	L(m)
①	床版	0.5	0.75
合計		0.75	

断面修復工C集計表

平均厚30mm

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m ²)	V(m ³)
④	剥離	主桁	0.100	0.300	0.030	1	0.030	0.0009
⑤	欠損	主桁	0.200	0.100	0.030	1	0.020	0.0006
⑥	欠損	主桁	0.400	0.200	0.030	1	0.080	0.0024
⑦	欠損	主桁	0.200	0.100	0.030	1	0.020	0.0006
合計							0.150	0.0045

位置図 S=1:300



凡例

ひびわれ	縦	横
	方向	方向
縦	縦	縦
方向	方向	方向
2	2	2
方向	方向	方向
剥離	[Symbol]	
鉄筋露出	[Symbol]	
遊離石灰	[Symbol]	
漏水	[Symbol]	
その他	[Symbol]	
うき	[Symbol]	

工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業		
図面名	市道印代土橋線土橋橋梁修繕工事		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	6
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

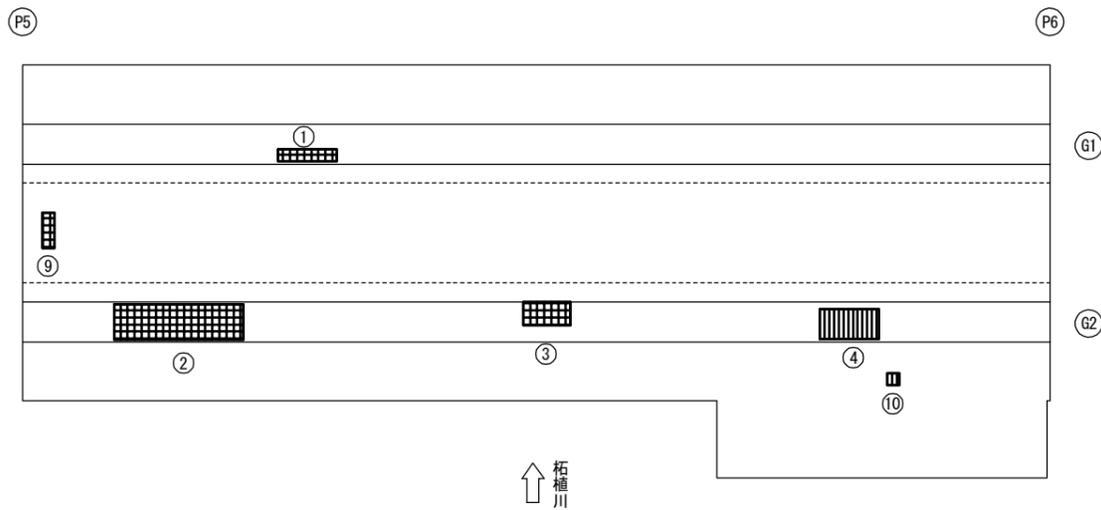
A3出力時は、表記縮尺の倍です。

上部工補修工詳細図(その6)

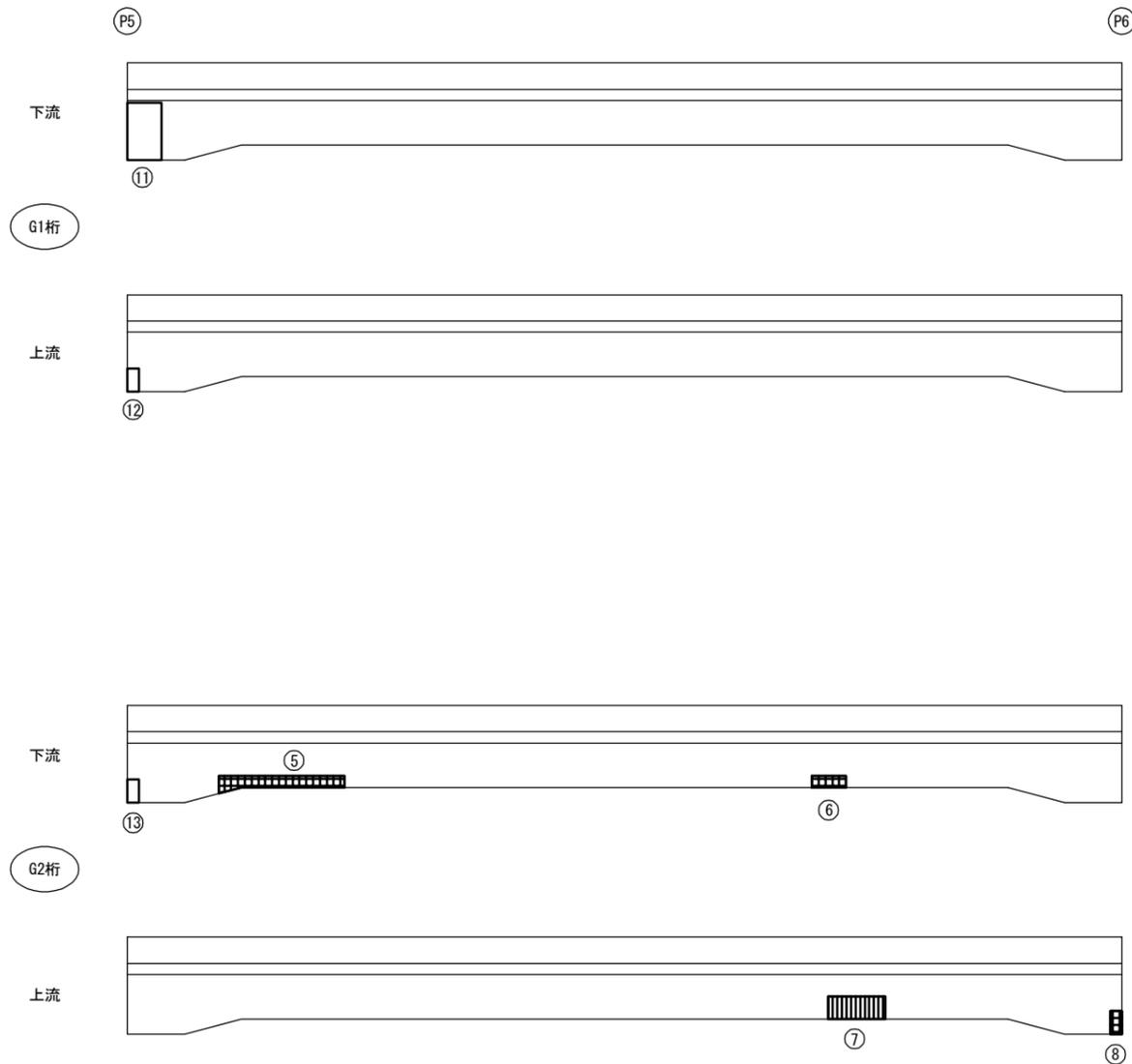
(土橋橋)

P5-P6(6径間目)

平面図(桁下) S=1:30



側面図 S=1:30



断面修復工B集計表

平均厚50mm

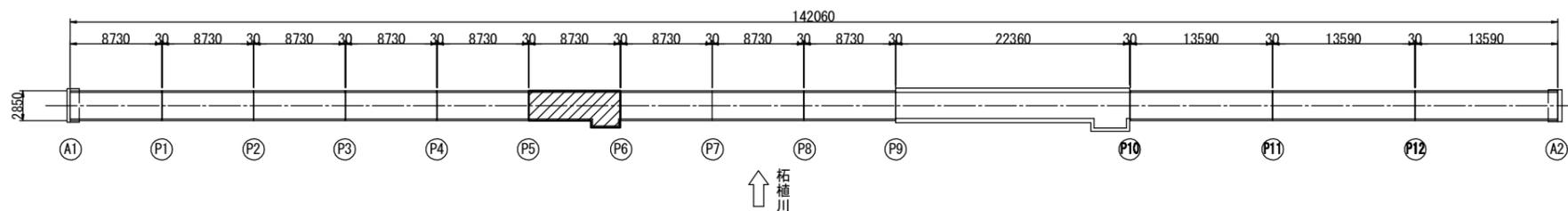
番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m ²)	V(m ³)
①	うき	主桁	0.100	0.500	0.050	1	0.050	0.0025
②	うき	主桁	0.300	1.100	0.050	1	0.330	0.0165
③	うき	主桁	0.200	0.400	0.050	1	0.080	0.0040
④	鉄筋露出	主桁	0.250	0.500	0.050	1	0.125	0.0063
⑤	うき	主桁	0.300	1.100	0.050	1	0.330	0.0165
⑥	うき	主桁	0.100	0.300	0.050	1	0.030	0.0015
⑦	鉄筋露出	主桁	0.200	0.500	0.050	1	0.100	0.0050
⑧	うき	主桁	0.200	0.100	0.050	1	0.020	0.0010
⑨	うき	床版	0.300	0.100	0.050	1	0.030	0.0015
⑩	鉄筋露出	床版	0.100	0.100	0.050	1	0.010	0.0005
合計							1.105	0.0553

断面修復工C集計表

平均厚30mm

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m ²)	V(m ³)
⑪	欠損	主桁	0.500	0.300	0.030	1	0.150	0.0045
⑫	欠損	主桁	0.200	0.100	0.030	1	0.020	0.0006
⑬	欠損	主桁	0.200	0.100	0.030	1	0.020	0.0006
合計							0.190	0.0057

位置図 S=1:300



凡例

損傷の種類	凡例
ひびわれ	~
剥離	~
鉄筋露出	~
遊離石灰	~
漏水	~
その他	○
うき	~

工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業		
図面名	市道印代土橋線土橋橋梁修繕工事		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	7
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

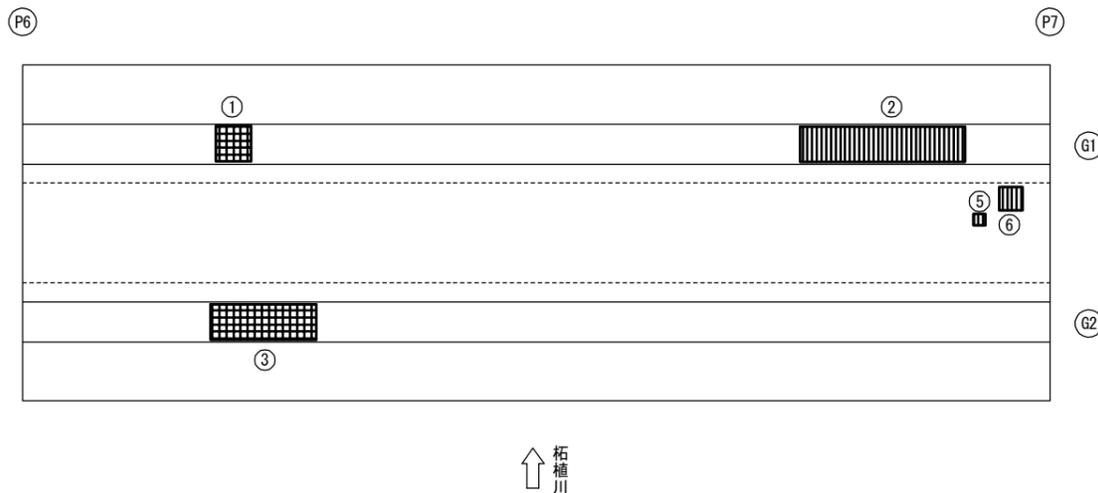
A3出力時は、表記縮尺の倍です。

上部工補修工詳細図(その7)

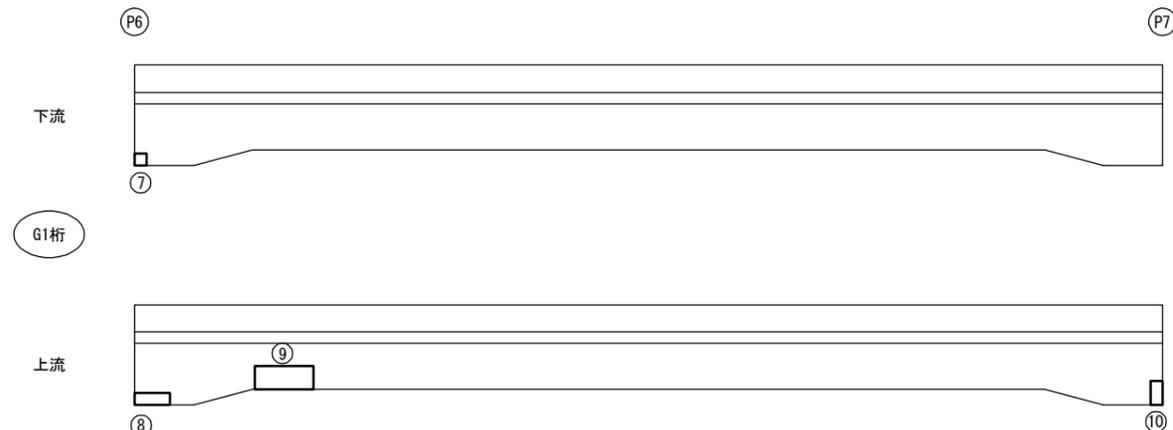
(土橋橋)

P6-P7(7径間目)

平面図(桁下) S=1:30



側面図 S=1:30



↑ 柘植川

断面修復工B集計表

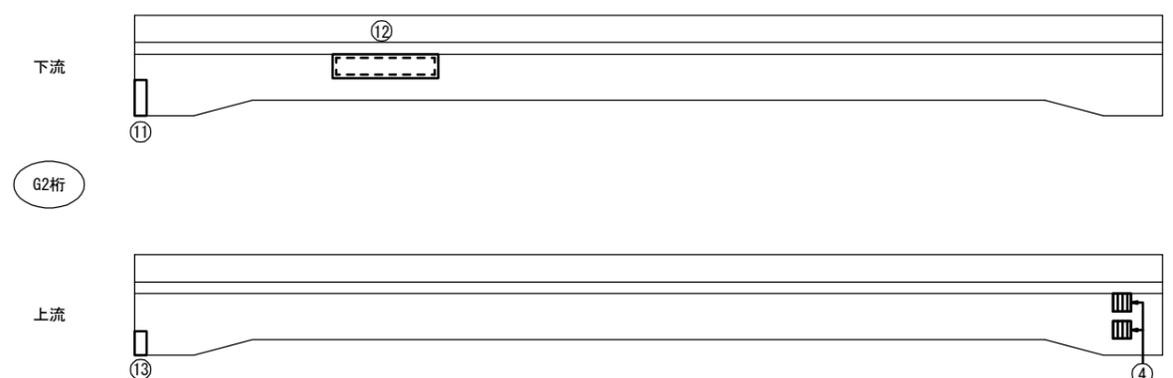
平均厚50mm

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m ²)	V(m ³)
①	うき	主桁	0.300	0.300	0.050	1	0.090	0.0045
②	鉄筋露出	主桁	0.300	1.400	0.050	1	0.420	0.0210
③	うき	主桁	0.300	0.900	0.050	1	0.270	0.0135
④	鉄筋露出	主桁	0.150	0.150	0.050	2	0.045	0.0023
⑤	鉄筋露出	床版	0.100	0.100	0.050	1	0.010	0.0005
⑥	鉄筋露出	床版	0.200	0.200	0.050	1	0.040	0.0020
合計							0.875	0.0438

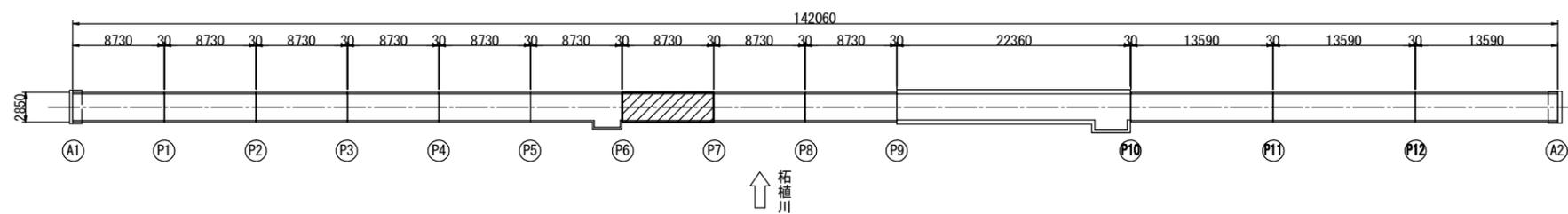
断面修復工C集計表

平均厚30mm

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m ²)	V(m ³)
⑦	欠損	主桁	0.100	0.100	0.030	1	0.010	0.0003
⑧	欠損	主桁	0.100	0.300	0.030	1	0.030	0.0009
⑨	欠損	主桁	0.200	0.500	0.030	1	0.100	0.0030
⑩	欠損	主桁	0.200	0.100	0.030	1	0.020	0.0006
⑪	欠損	主桁	0.300	0.100	0.030	1	0.030	0.0009
⑫	剥離	主桁	0.200	0.900	0.030	1	0.180	0.0054
⑬	欠損	主桁	0.200	0.100	0.030	1	0.020	0.0006
合計							0.390	0.0117



位置図 S=1:300



↑ 柘植川

凡例

ひびわれ	縦方向	~
	横方向	~
	2方向	~
剥離		○
鉄筋露出		⊗
遊離石灰		⊙
漏水		⊘
その他		○
うき		⊞

工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業		
図面名	市道印代土橋線土橋橋梁修繕工事		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	8
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

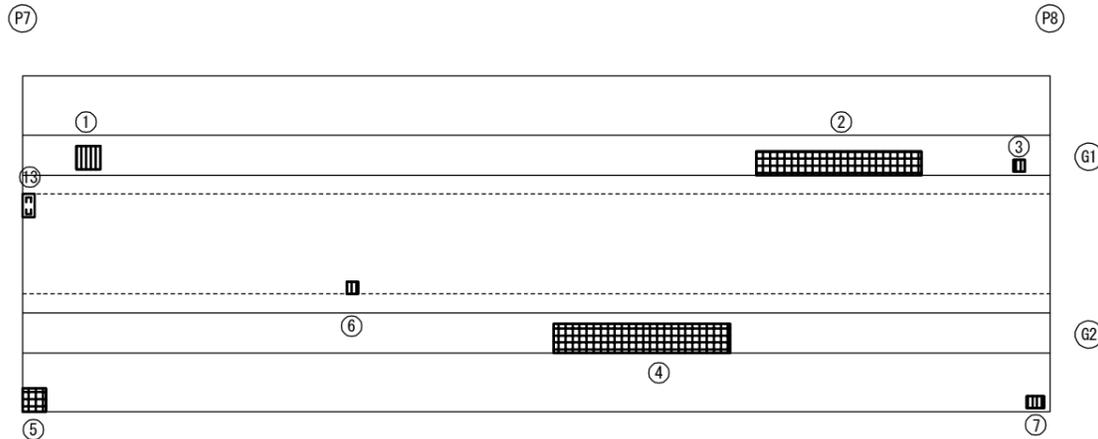
A3出力時は、表記縮尺の倍です。

上部工補修工詳細図(その8)

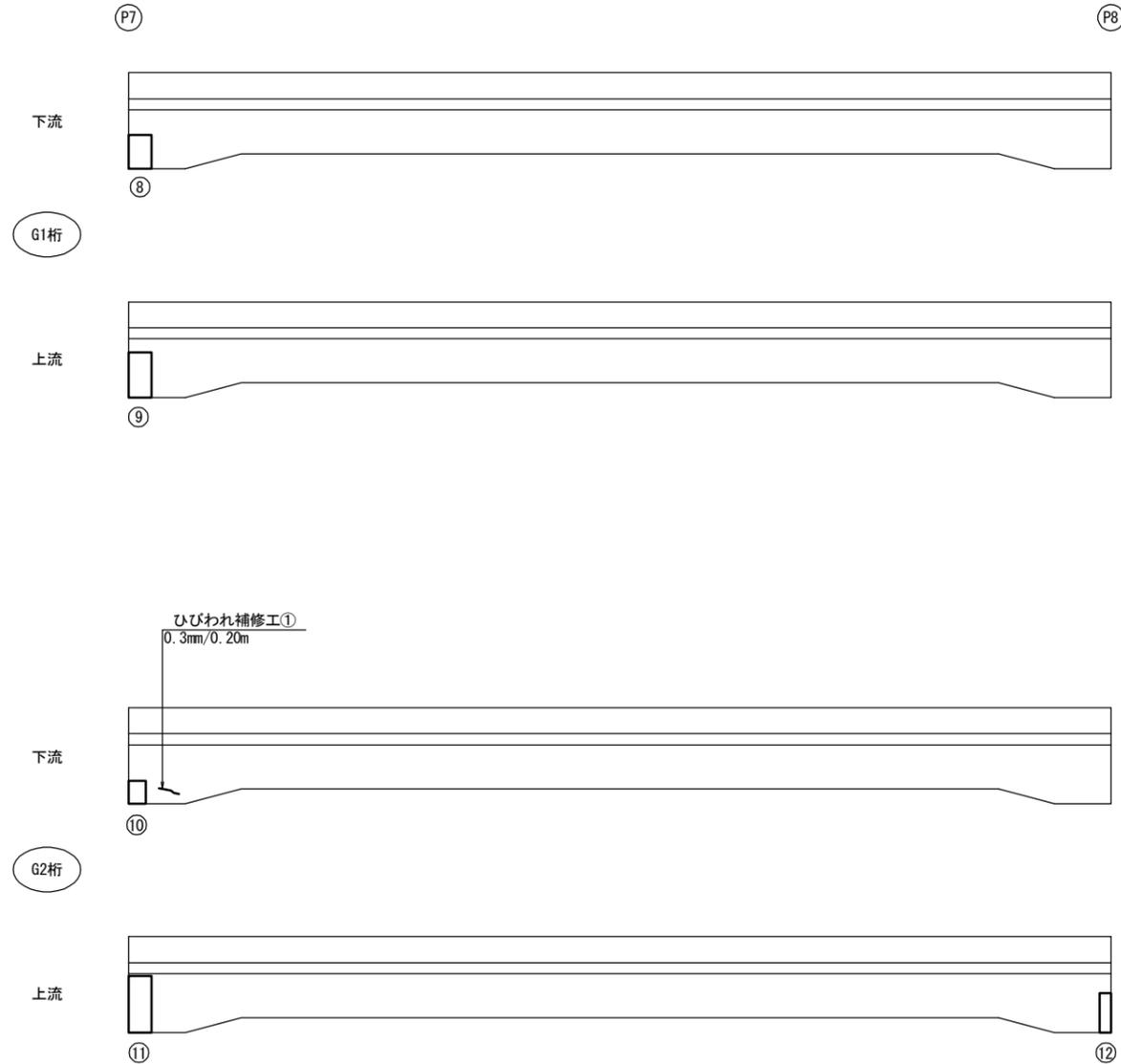
(土橋橋)

P7-P8 (8径間目)

平面図 (桁下) S=1:30



側面図 S=1:30



断面修復工B集計表

平均厚50mm

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m ²)	V(m ³)
①	鉄筋露出	主桁	0.200	0.200	0.050	1	0.040	0.0020
②	うき	主桁	0.200	1.400	0.050	1	0.280	0.0140
③	鉄筋露出	主桁	0.100	0.100	0.050	1	0.010	0.0005
④	うき	主桁	0.250	1.500	0.050	1	0.375	0.0188
⑤	うき	床版	0.200	0.200	0.050	1	0.040	0.0020
⑥	鉄筋露出	床版	0.100	0.100	0.050	1	0.010	0.0005
⑦	鉄筋露出	床版	0.100	0.150	0.050	1	0.015	0.0008
合計							0.770	0.0386

ひびわれ注入集計表

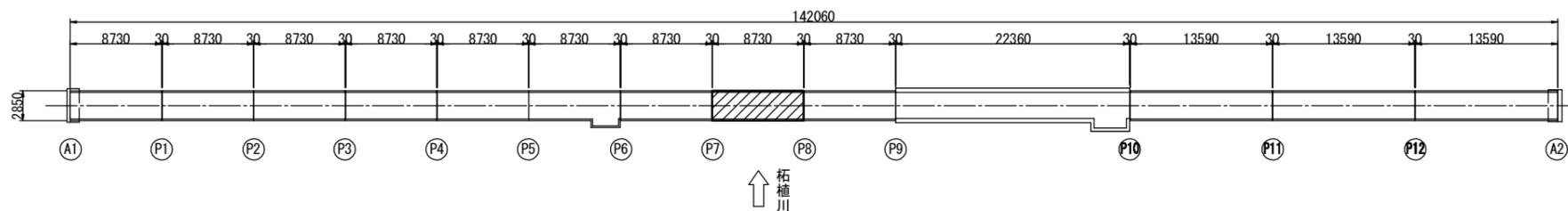
番号	部材名	W(mm)	L(m)
①	主桁	0.3	0.20
合計			0.20

断面修復工C集計表

平均厚30mm

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m ²)	V(m ³)
⑧	欠損	主桁	0.300	0.200	0.030	1	0.060	0.0018
⑨	欠損	主桁	0.400	0.200	0.030	1	0.080	0.0024
⑩	欠損	主桁	0.200	0.150	0.030	1	0.030	0.0009
⑪	欠損	主桁	0.200	0.500	0.030	1	0.100	0.0030
⑫	欠損	主桁	0.350	0.100	0.030	1	0.035	0.0011
⑬	剥離	床版	0.200	0.100	0.030	1	0.020	0.0006
合計							0.325	0.0098

位置図 S=1:300



凡例

ひびわれ	損傷方向	記号
縦方向	縦方向	~
横方向	横方向	∩
2方向	2方向	⊕
剥離		○
鉄筋露出		⊕
遊離石灰		⊕
漏水		⊕
その他		○
うき		⊕

工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業
図面名	市道印代土橋線土橋橋梁修繕工事
年月日	
縮尺	図示 図面番号 9
会社名	
事業者名	伊賀市 道路河川課

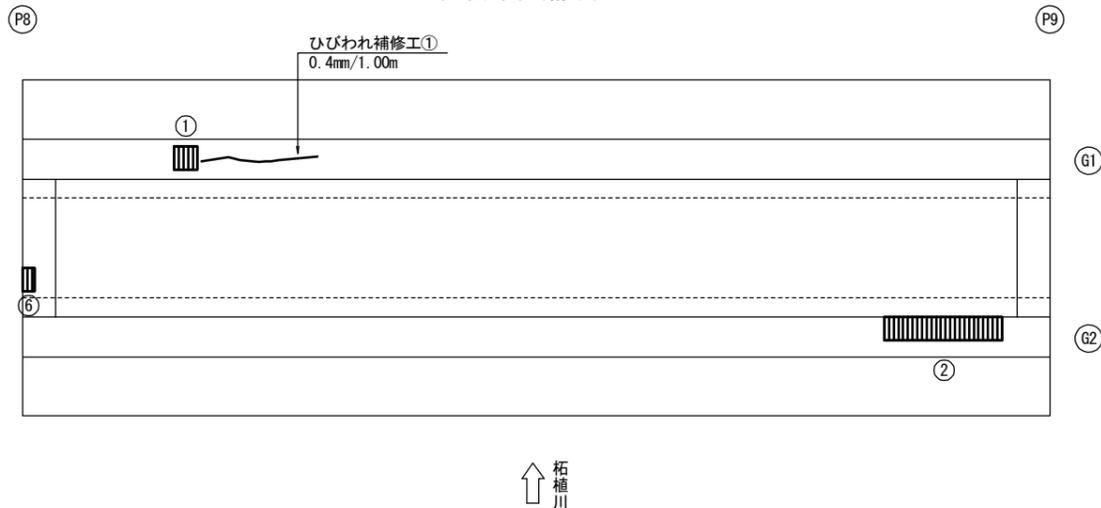
A3出力時は、表記縮尺の倍です。

上部工補修工詳細図(その9)

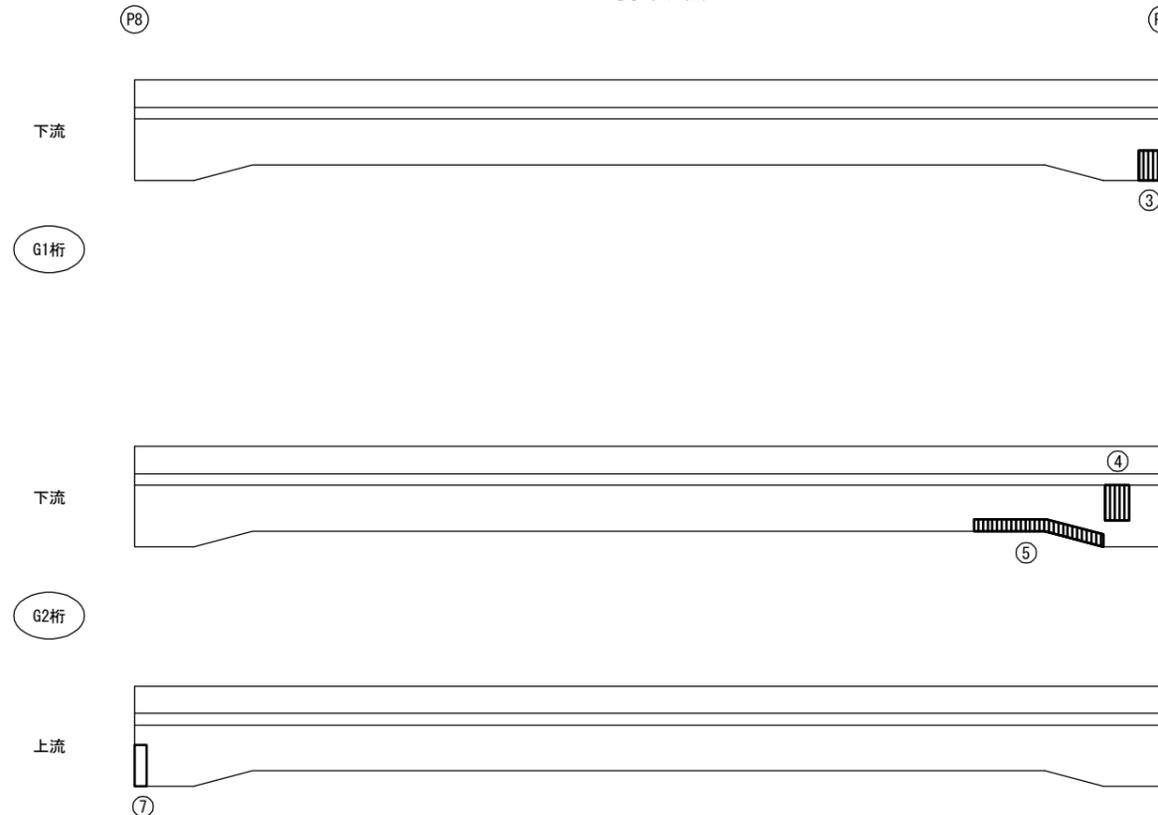
(土橋橋)

P8-P9(9径間目)

平面図(桁下) S=1:30



側面図 S=1:30



断面修復工B集計表

平均厚50mm

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m ²)	V(m ³)
①	鉄筋露出	主桁	0.200	0.200	0.050	1	0.040	0.0020
②	鉄筋露出	主桁	0.200	1.000	0.050	1	0.200	0.0100
③	鉄筋露出	主桁	0.250	0.200	0.050	1	0.050	0.0025
④	鉄筋露出	主桁	0.300	0.200	0.050	1	0.060	0.0030
⑤	鉄筋露出	主桁	0.100	1.000	0.050	1	0.100	0.0050
⑥	鉄筋露出	横桁	0.200	0.100	0.050	1	0.020	0.0010
合計							0.470	0.0235

断面修復工C集計表

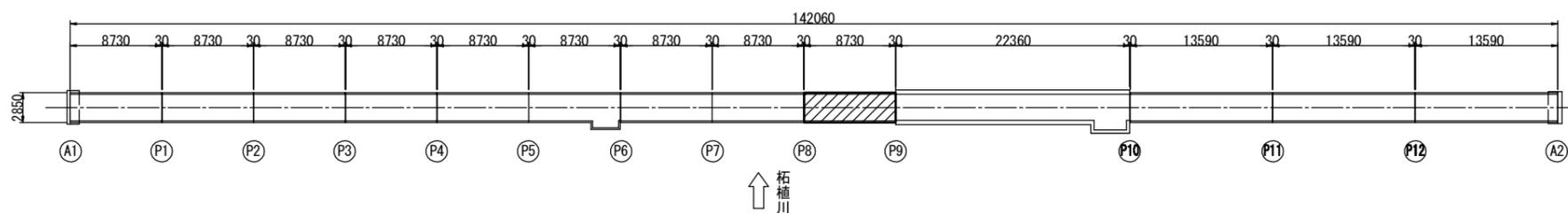
平均厚30mm

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m ²)	V(m ³)
⑦	欠損	主桁	0.350	0.100	0.030	1	0.035	0.0011
合計							0.035	0.0011

ひびわれ注入集計表

番号	部材名	W(mm)	L(m)
①	主桁	0.4	1.00
合計			1.00

位置図 S=1:300



凡例

ひびわれ	縦	横
	方向	方向

工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業		
図面名	市道印代土橋線土橋橋梁修繕工事		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	10
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

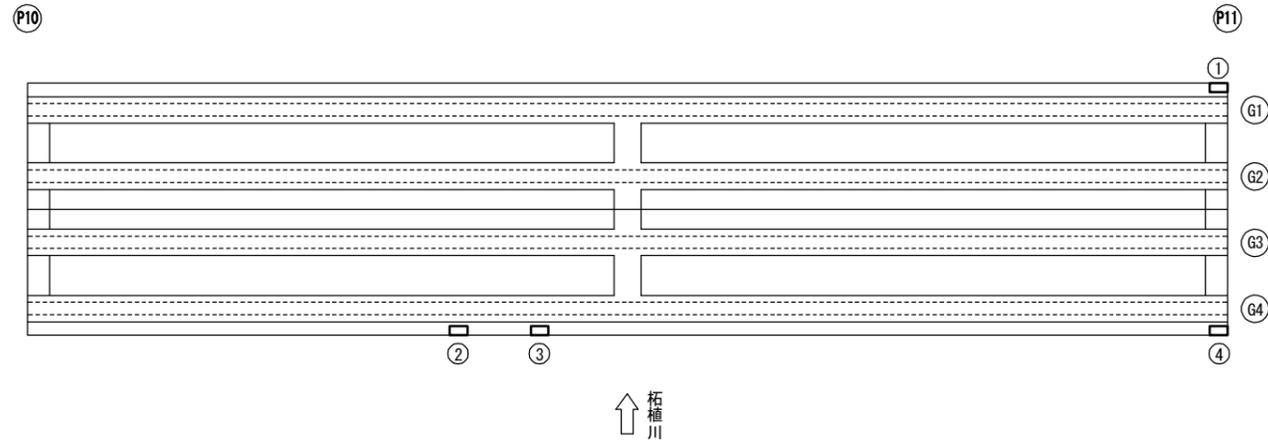
A3出力時は、表記縮尺の倍です。

上部工補修工詳細図(その10)

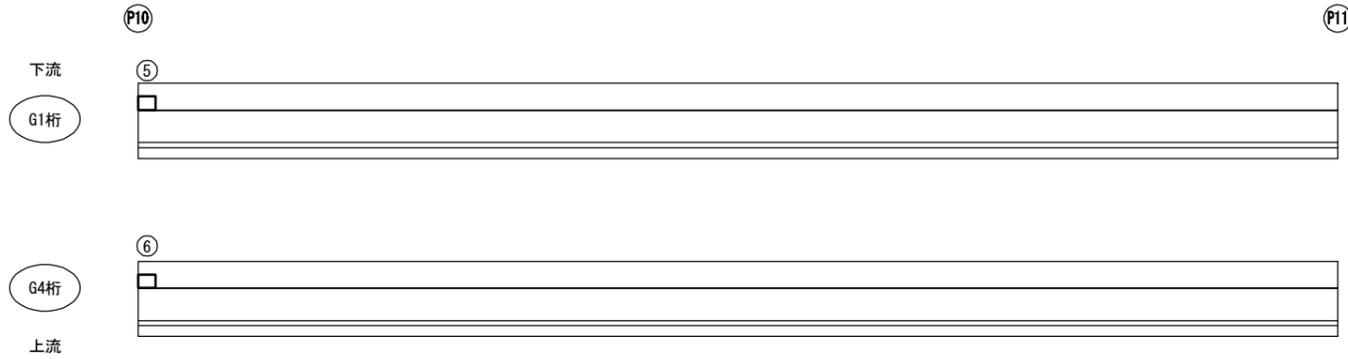
(土橋橋)

P10-P11(11径間目)

平面図(桁下) S=1:40



側面図



断面修復工B集計表

平均厚50mm

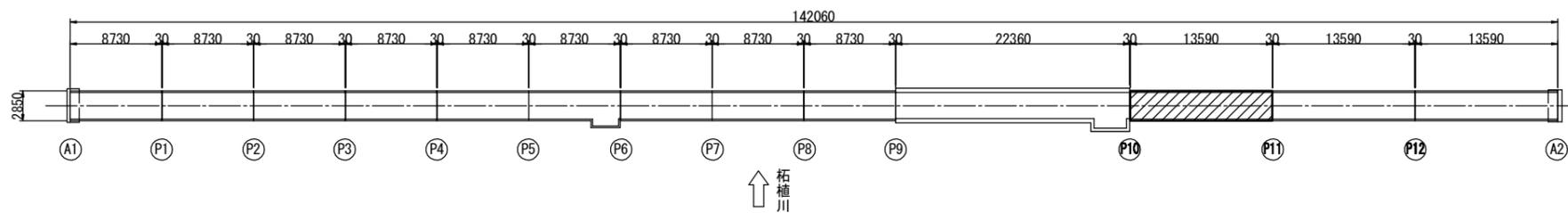
番号	損傷の種類	部材名	W (m)	L (m)	t (m)	N (箇所)	A (m ²)	V (m ³)
①	定着部の異常	床版	0.100	0.200	0.050	1	0.020	0.0010
②	定着部の異常	床版	0.100	0.200	0.050	1	0.020	0.0010
③	定着部の異常	床版	0.100	0.200	0.050	1	0.020	0.0010
④	定着部の異常	床版	0.100	0.200	0.050	1	0.020	0.0010
合計							0.080	0.0040

断面修復工C集計表

平均厚30mm

番号	損傷の種類	部材名	W (m)	L (m)	t (m)	N (箇所)	A (m ²)	V (m ³)
⑤	欠損	地覆	0.150	0.200	0.030	1	0.030	0.0009
⑥	欠損	地覆	0.150	0.200	0.030	1	0.030	0.0009
合計							0.060	0.0018

位置図 S=1:300



凡例

ひびわれ	縦方向	~
	横方向	~
	2方向	~
剥離		○
鉄筋露出		⊗
遊離石灰		⊖
漏水		⊕
その他		○
うき		⊗

工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業 市道印代土橋線土橋橋梁修繕工事		
図面名	上部工補修工詳細図(その10)		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	11
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

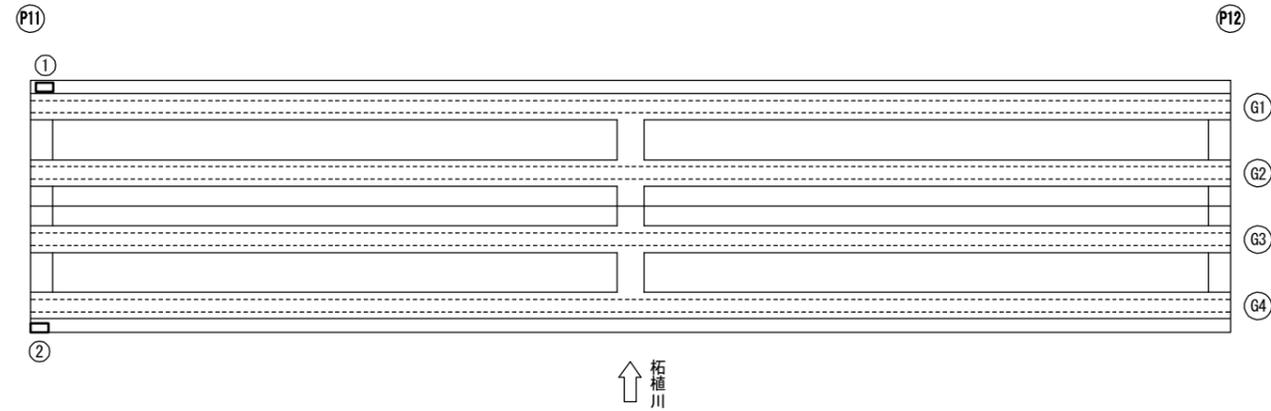
A3出力時は、表記縮尺の倍です。

上部工補修工詳細図(その11)

(土橋橋)

P11-P12(12径間目)

平面図(桁下) S=1:40



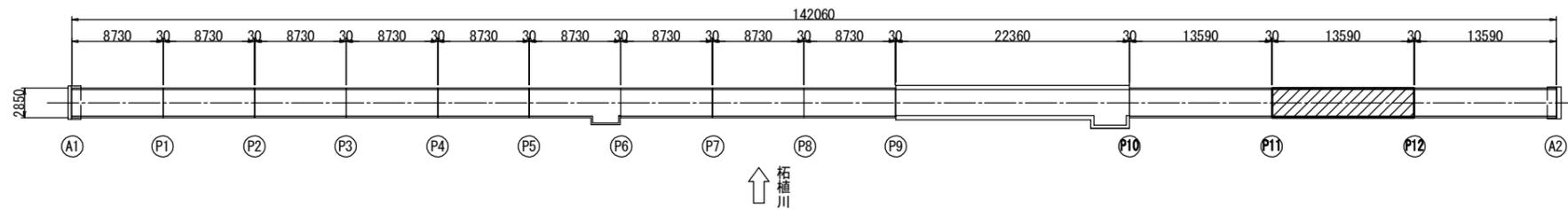
断面修復工B集計表
平均厚50mm

番号	損傷の種類	部材名	W (m)	L (m)	t (m)	N (箇所)	A (m ²)	V (m ³)
①	定着部の異常	床版	0.100	0.200	0.050	1	0.020	0.0010
②	定着部の異常	床版	0.100	0.200	0.050	1	0.020	0.0010
合計							0.040	0.0020

凡例

ひびわれ	1方向	~
	2方向	~
剥離		○
鉄筋露出		○
遊離石灰		○
漏水		○
その他		○
うき		○

位置図 S=1:300



工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業 市道印代土橋線土橋橋梁修繕工事		
図面名	上部工補修工詳細図(その11)		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	12
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

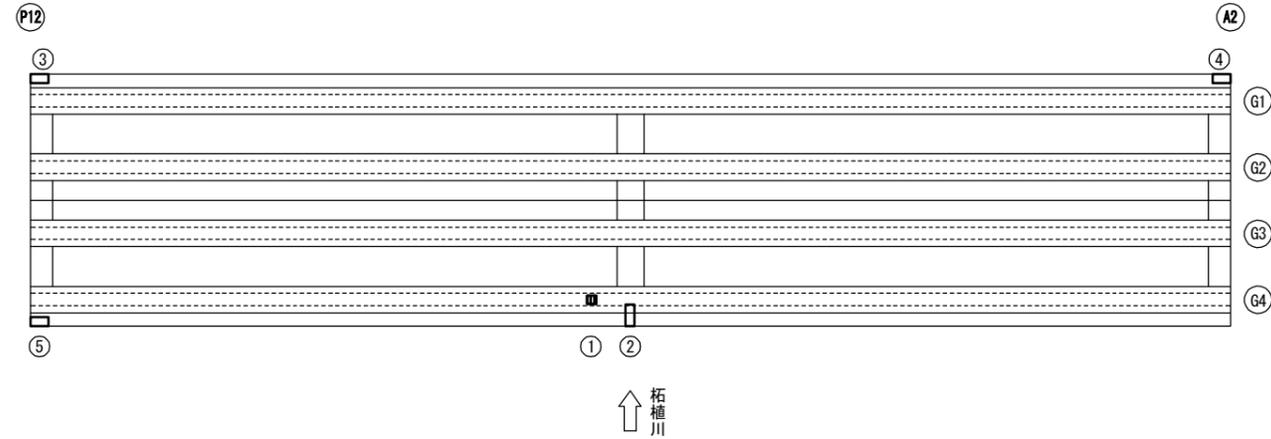
A3出力時は、表記縮尺の倍です。

上部工補修工詳細図(その12)

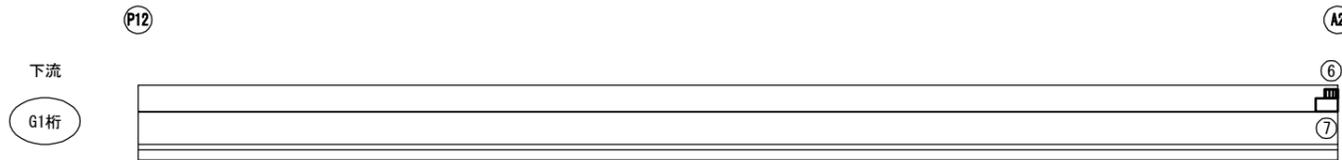
(土橋橋)

P12-A2(13径間目)

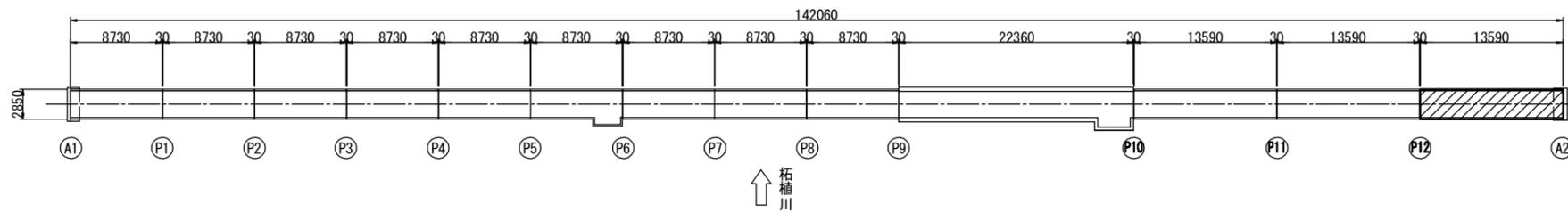
平面図(桁下) S=1:40



側面図 S=1:40



位置図 S=1:300



断面修復工B集計表

平均厚50mm

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m ²)	V(m ³)
①	鉄筋露出	主桁	0.100	0.100	0.050	1	0.010	0.0005
②	定着部の異常	横桁	0.250	0.100	0.050	1	0.025	0.0013
③	定着部の異常	床版	0.100	0.200	0.050	1	0.020	0.0010
④	定着部の異常	床版	0.100	0.200	0.050	1	0.020	0.0010
⑤	定着部の異常	床版	0.100	0.200	0.050	1	0.020	0.0010
⑥	鉄筋露出	地覆	0.100	0.150	0.050	1	0.015	0.0008
合計							0.110	0.0056

断面修復工C集計表

平均厚30mm

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m ²)	V(m ³)
⑦	欠損	地覆	0.150	0.250	0.030	1	0.038	0.0011
合計							0.038	0.0011

凡例

ひびわれ	縦方向	~
	横方向	~
剥離	縦方向	~
	横方向	~
鉄筋露出		~
遊離石灰		~
漏水		~
その他		~
うき		~

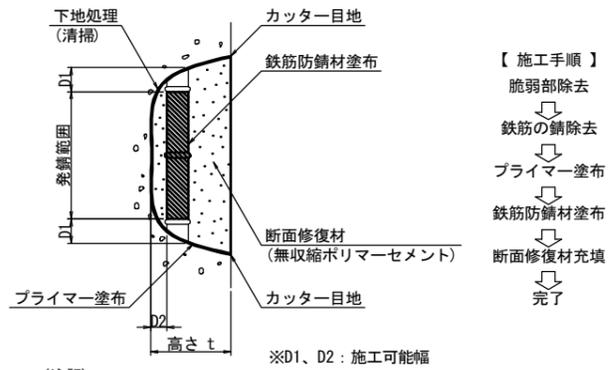
工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業 市道印代土橋線土橋橋梁修繕工事		
図面名	上部工補修工詳細図(その12)		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	13
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

A3出力時は、表記縮尺の倍です。

上部工補修工詳細図(その13)

(土橋橋)

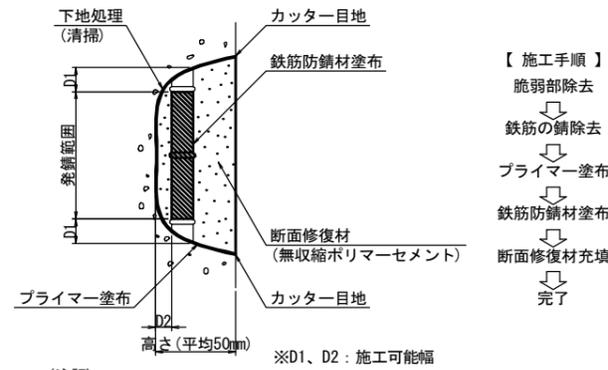
断面修復工A 詳細図



(注記)

1. 剥離及び浮上コンクリートは、ハンマー等で完全に除去し、鉄筋がある場合は発錆範囲+D1までは取り出す
2. 錆が鉄筋の裏面まで達する場合は、鉄筋防錆材塗布が可能な深さD2まで、はつりとる
3. 鉄筋は、ワイヤーブラシ等で錆を除去し、鉄筋防錆材を塗布する

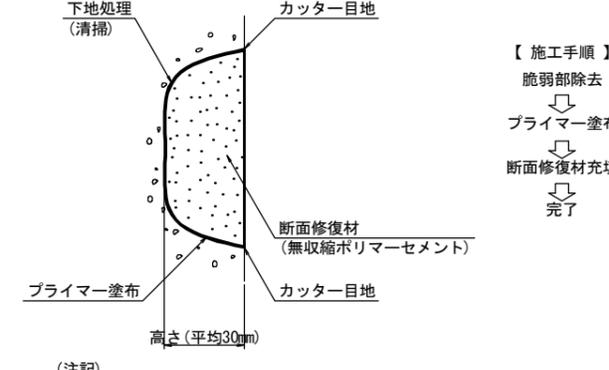
断面修復工B 詳細図



(注記)

1. 剥離及び浮上コンクリートは、ハンマー等で完全に除去し、鉄筋がある場合は発錆範囲+D1までは取り出す
2. 錆が鉄筋の裏面まで達する場合は、鉄筋防錆材塗布が可能な深さD2まで、はつりとる
3. 鉄筋は、ワイヤーブラシ等で錆を除去し、鉄筋防錆材を塗布する

断面修復工C 詳細図

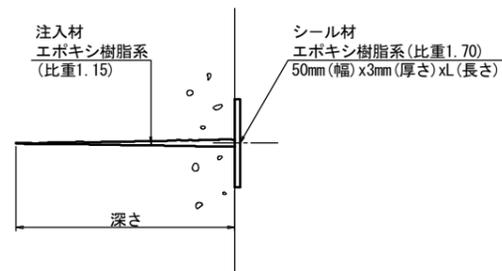


(注記)

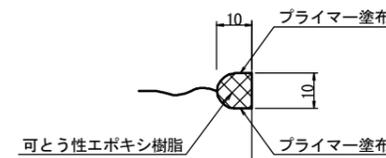
1. 剥離及び浮上コンクリートは、ハンマー等で完全に除去し、鉄筋がある場合は発錆範囲+D1までは取り出す

ひびわれ注入工

エポキシ樹脂低圧注入

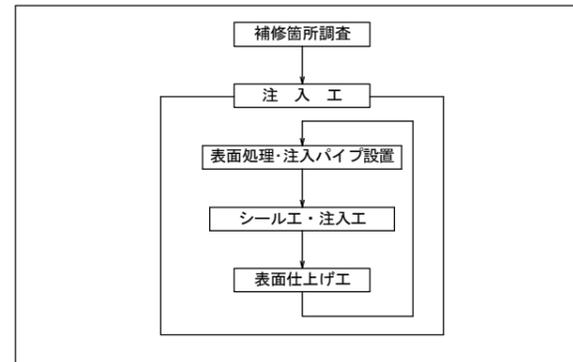


ひびわれ充てん工



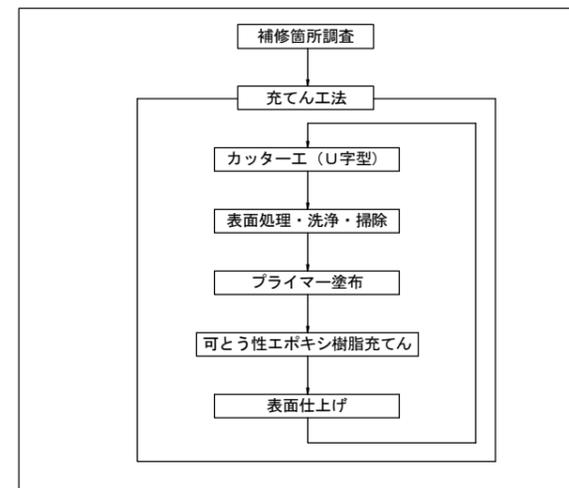
施工手順

ひびわれ注入工



施工手順

ひびわれ充てん工



凡例

ひびわれ	1方向	~
	2方向	~
剥離		○
鉄筋露出		
遊離石灰		○
漏水		///
その他		○
うき		

工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業 市道印代土橋線土橋橋梁修繕工事		
図面名	上部工補修工詳細図(その13)		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	14
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

A3出力時は、表記縮尺の倍です。

下部工補修工詳細図(その1)
(土橋橋) S-1:20

A1橋台

正面図



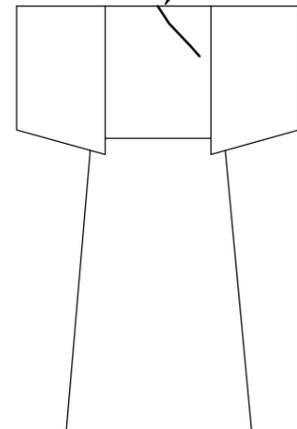
断面修復工C集計表
平均厚30mm

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m2)	V(m3)
①	欠損	橋台躯体	0.250	0.250	0.030	1	0.063	0.0019
②	欠損	橋台躯体	0.200	0.250	0.030	1	0.050	0.0015
合計							0.113	0.0034

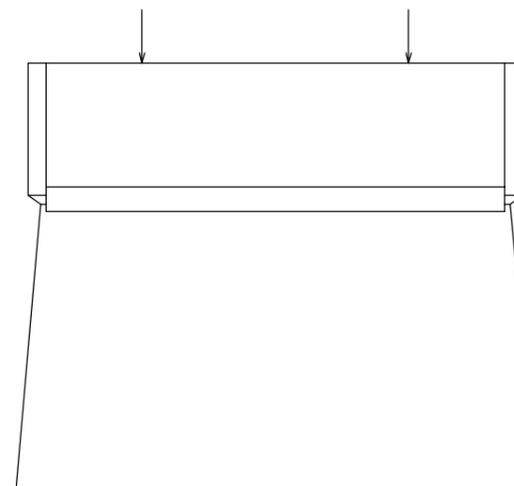
P2橋脚

側面図
(下流側)

ひびわれ補修工①
0.2mm/0.6m



正面図
(A1側)



凡例

ひびわれ	横軸方向	~
	縦軸方向	~
	2方向	~
剥離		○
鉄筋露出		○
遊離石灰		○
漏水		○
その他		○
うき		○

ひびわれ注入集計表

番号	部材名	W(mm)	L(m)
①	橋脚躯体	0.2	0.60
合計			0.60

工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業 市道印代土橋線土橋橋梁修繕工事		
図面名	下部工補修工詳細図(その1)		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	15
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

A3出力時は、表記縮尺の倍です。

下部工補修工詳細図(その2)
(土橋橋) S-1:20

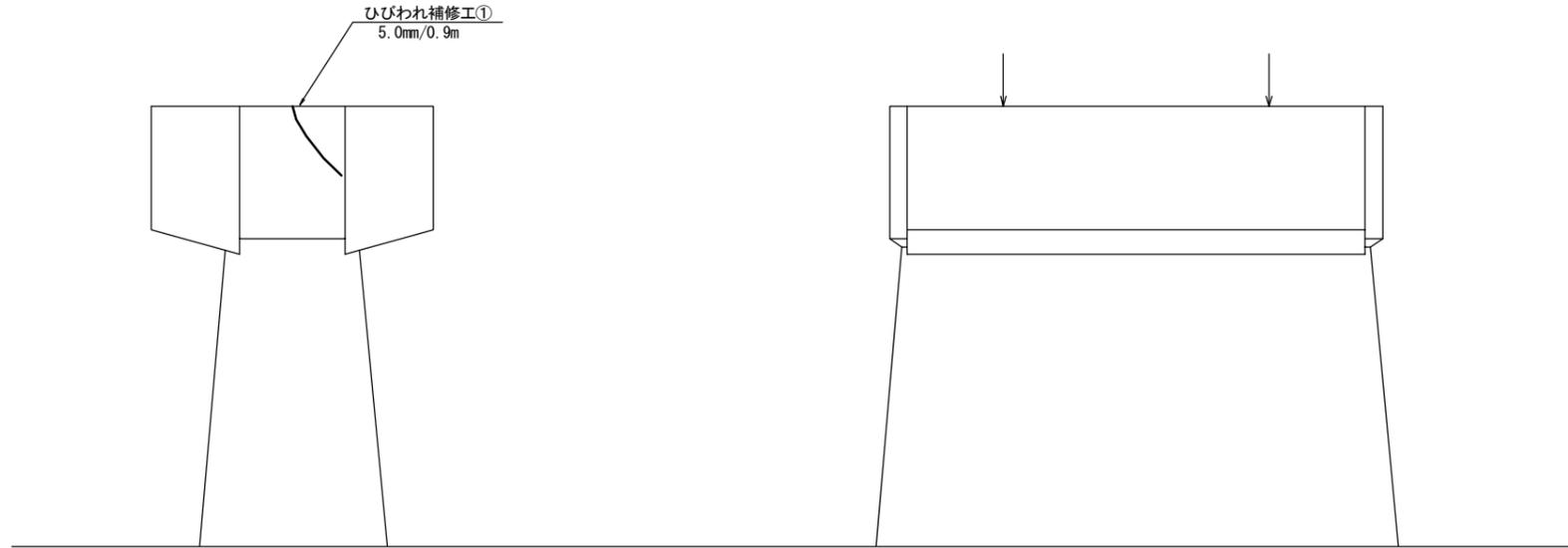
P4橋脚

P8橋脚

側面図
(下流側)

正面図
(A1側)

正面図
(A1側)



ひびわれ充てん集計表

番号	部材名	W (mm)	L (m)
①	橋脚躯体	5.0	0.90
合計			0.90

断面修復工B集計表

平均厚50mm

番号	損傷の種類	部材名	W (m)	L (m)	t (m)	N (箇所)	A (m ²)	V (m ³)
①	鉄筋露出	落橋防止システム	0.100	0.100	0.050	2	0.020	0.0010
合計							0.020	0.0010

凡例

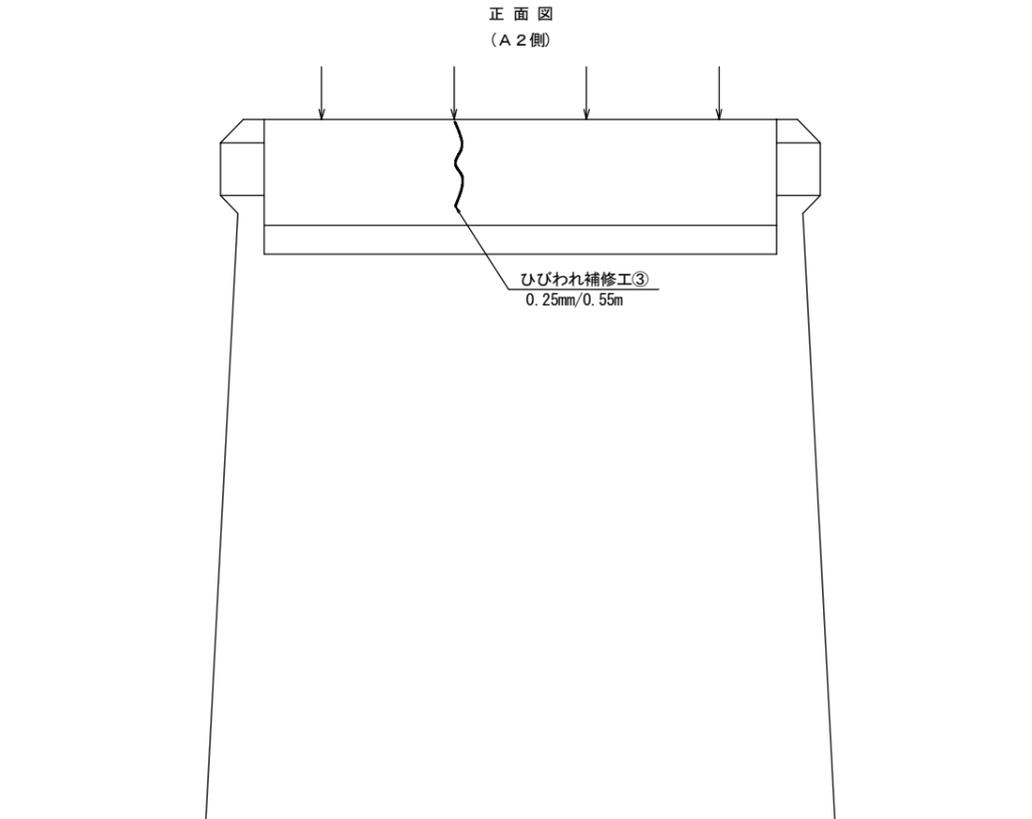
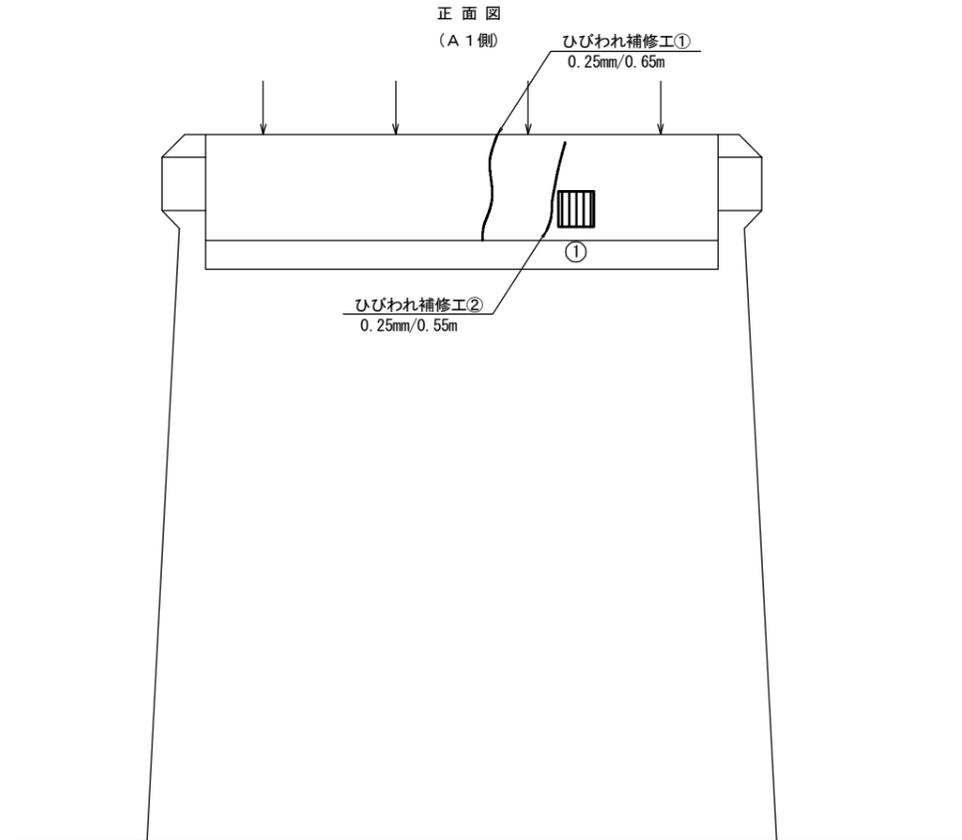
ひびわれ	横軸方向	~
	縦軸方向	~
	2方向	~
剥離		○
鉄筋露出		⦶
遊離石灰		○
漏水		⦶
その他		○
うき		⦶

工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業 市道印代土橋線土橋橋梁修繕工事		
図面名	下部工補修工詳細図(その2)		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	16
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

A3出力時は、表記縮尺の倍です。

下部工補修工詳細図(その3)
(土橋橋) S-1:20

P11橋脚



断面修復工B集計表

平均厚50mm

番号	損傷の種類	部材名	W (m)	L (m)	t (m)	N (箇所)	A (m2)	V (m3)
①	鉄筋露出	落橋防止システム	0.200	0.200	0.050	1	0.040	0.0020
合計							0.040	0.0020

ひびわれ注入集計表

番号	部材名	W (mm)	L (m)
①	落橋防止システム	0.25	0.65
②	落橋防止システム	0.25	0.55
③	落橋防止システム	0.25	0.55
合計		0.75	1.75

凡例

ひびわれ	横軸方向	~
	縦軸方向	~
	2方向	~
剥離		○
鉄筋露出		⊘
遊離石灰		○
漏水		⊘
その他		○
うき		⊘

工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業 市道印代土橋線土橋橋梁修繕工事		
図面名	下部工補修工詳細図(その3)		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	17
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

A3出力時は、表記縮尺の倍です。

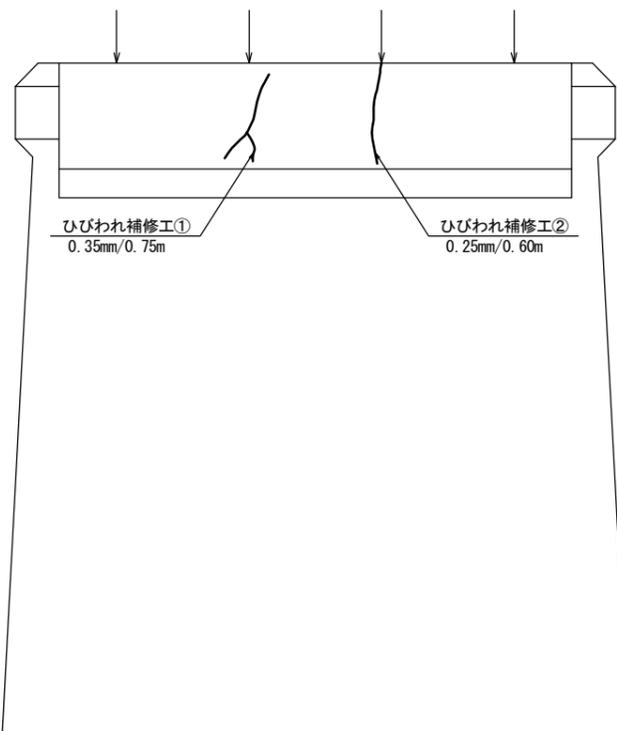
下部工補修工詳細図(その4)

(土橋橋)

S-1:20

P12橋脚

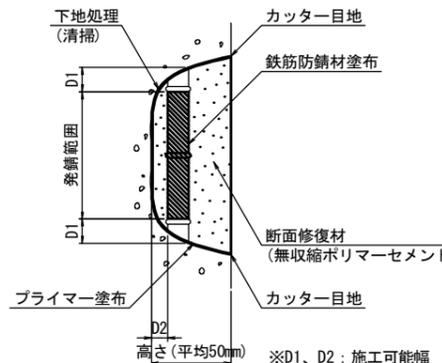
正面図
(A1側)



ひびわれ注入集計表

番号	部材名	W (mm)	L (m)
①	落橋防止システム	0.35	0.75
②	落橋防止システム	0.25	0.60
合計		1.35	

断面修復工B 詳細図



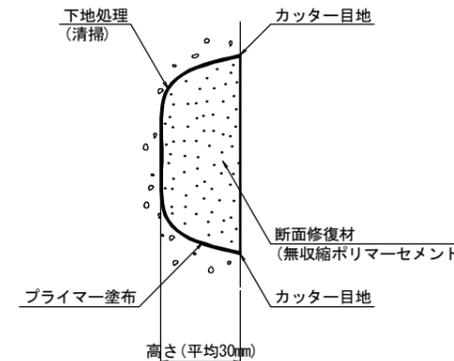
【施工手順】

- 脆弱部除去
- ↓
- 鉄筋の錆除去
- ↓
- プライマー塗布
- ↓
- 鉄筋防錆材塗布
- ↓
- 断面修復材充填
- ↓
- 完了

(注記)

1. 剥離及び浮上コンクリートは、ハンマー等で完全に除去し、鉄筋がある場合は発錆範囲+D1までは取り出す
2. 錆が鉄筋の裏面まで達する場合は、鉄筋防錆材塗布が可能な深さD2まで、はつりとる
3. 鉄筋は、ワイヤーブラシ等で錆を除去し、鉄筋防錆材を塗布する

断面修復工C 詳細図



【施工手順】

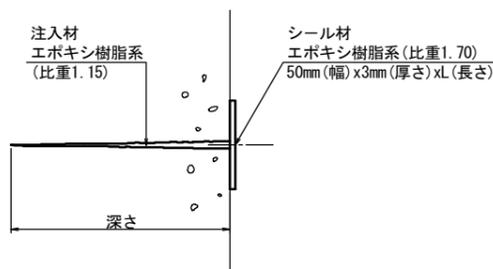
- 脆弱部除去
- ↓
- プライマー塗布
- ↓
- 断面修復材充填
- ↓
- 完了

(注記)

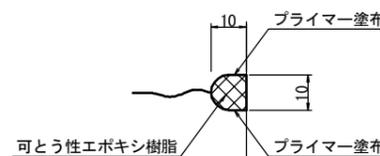
1. 剥離及び浮上コンクリートは、ハンマー等で完全に除去し、鉄筋がある場合は発錆範囲+D1までは取り出す

ひびわれ注入工

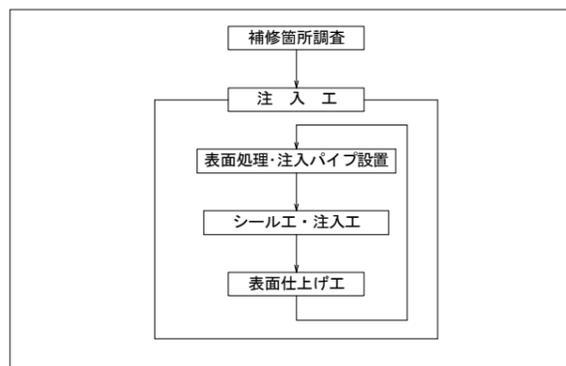
エポキシ樹脂低圧注入



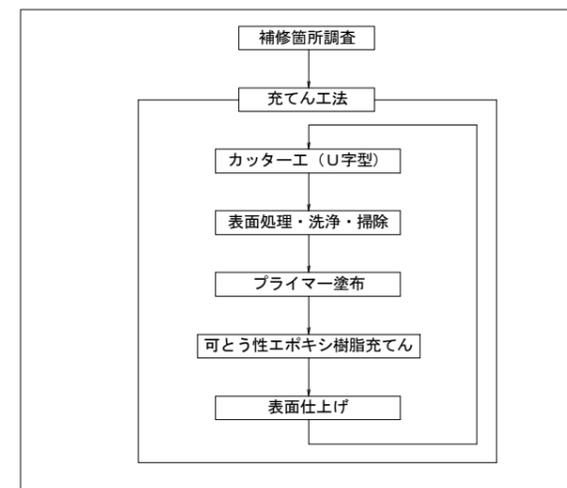
ひびわれ充てん工



施工手順 ひびわれ注入工



施工手順 ひびわれ充てん工



凡例

ひびわれ	横方向	~
ひびわれ	縦方向	~
ひびわれ	斜方向	~
剥離		○
鉄筋露出		⊘
遊離石灰		○
漏水		⊘
その他		○
うき		⊘

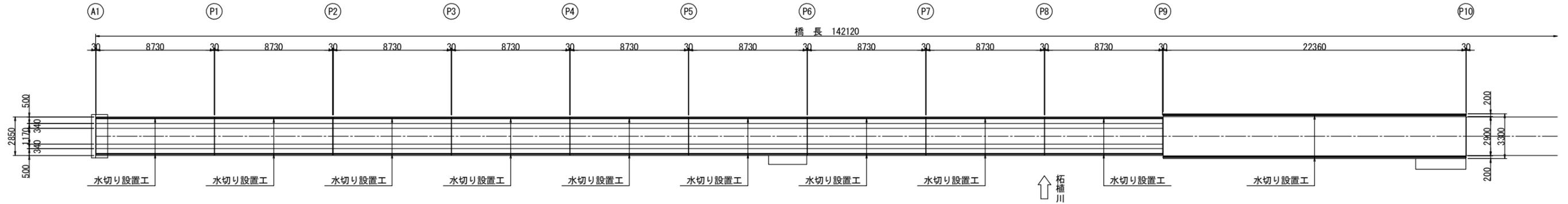
工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業 市道印代土橋線土橋橋梁修繕工事		
図面名	下部工補修工詳細図(その4)		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	18
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

A3出力時は、表記縮尺の倍です。

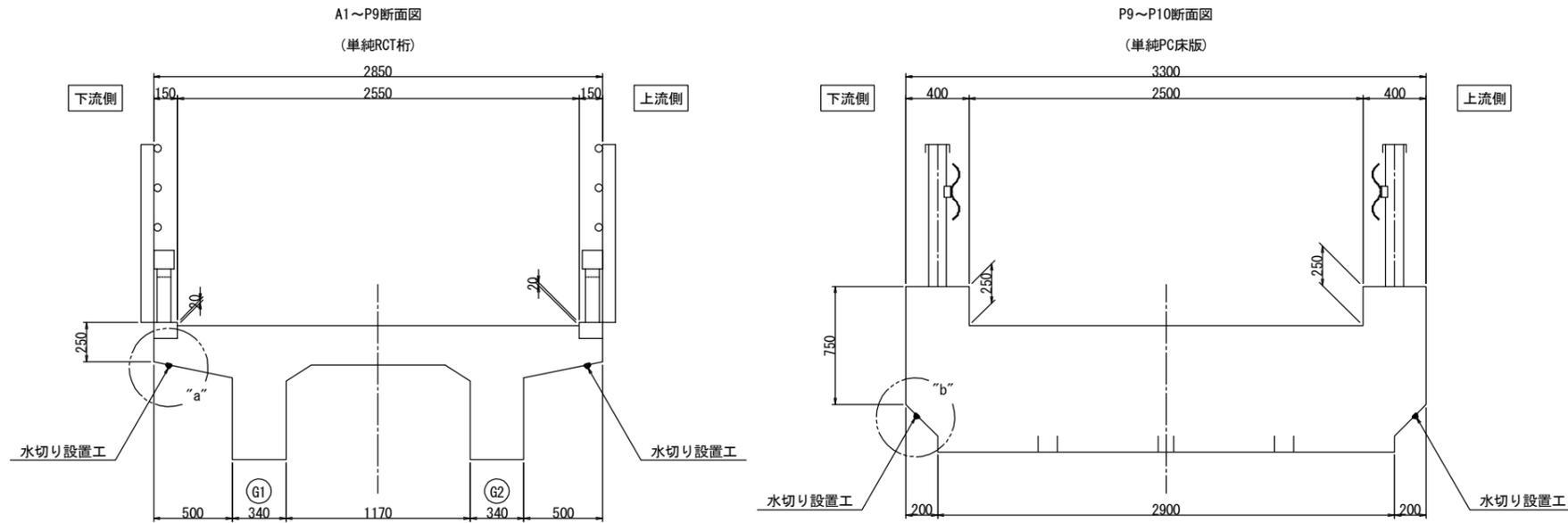
水切り設置工詳細図

(土橋橋)

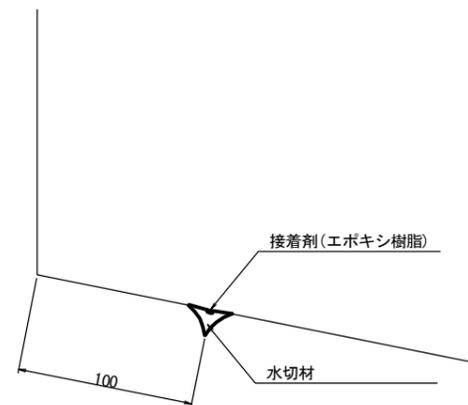
平面図 S=1:150



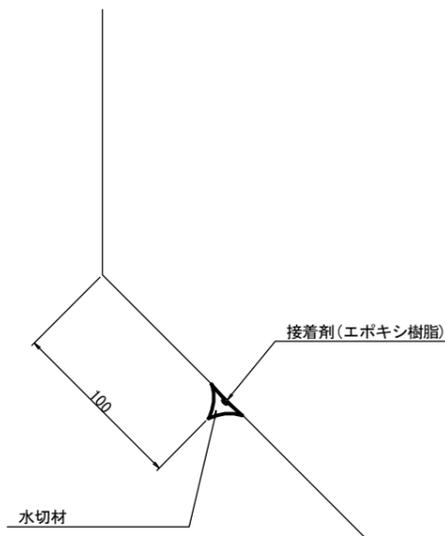
断面図 S=1:20



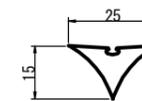
"a"部詳細図 S=1:2



"b"部詳細図 S=1:2



水切材形状図(参考) S=1:1



<注記>

- 現場施工・製作にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。
- 水切り設置面は十分に埃等の除去、清掃を行うこと。
- 本施工は断面修復後に行うこと。

工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業 市道印代土橋線土橋橋梁修繕工事		
図面名	水切り設置工詳細図		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	19
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

A3出力時は、表記縮尺の倍です。

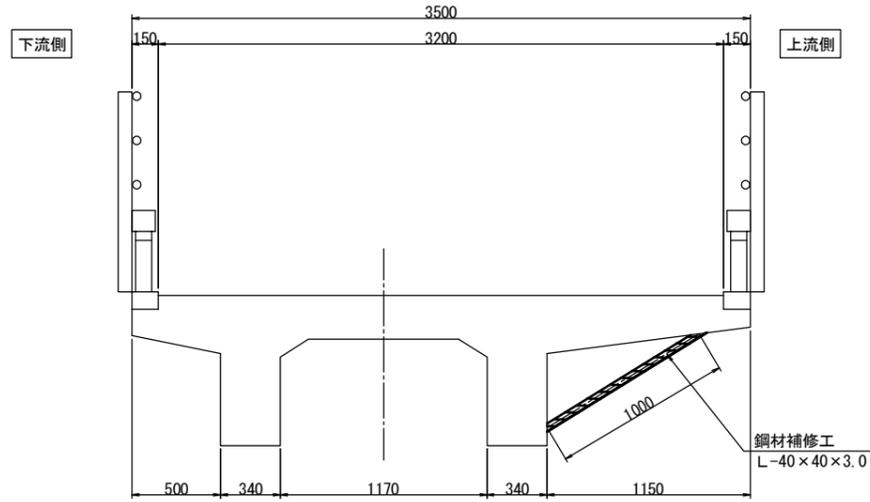
鋼材補修工詳細図

(土橋橋)

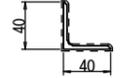
床版支材 塗装塗替工

Rc-III 塗装部

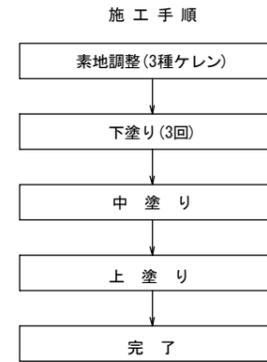
断面図 S=1:20



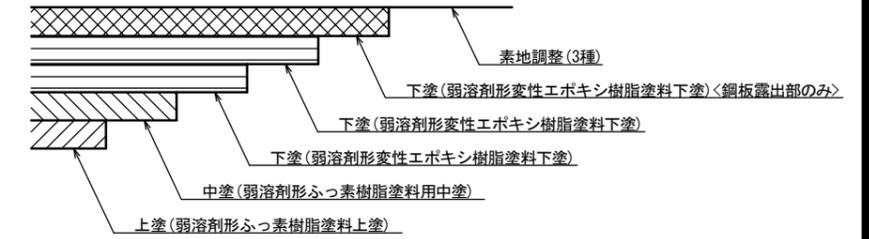
床版支材断面図 S=1:3



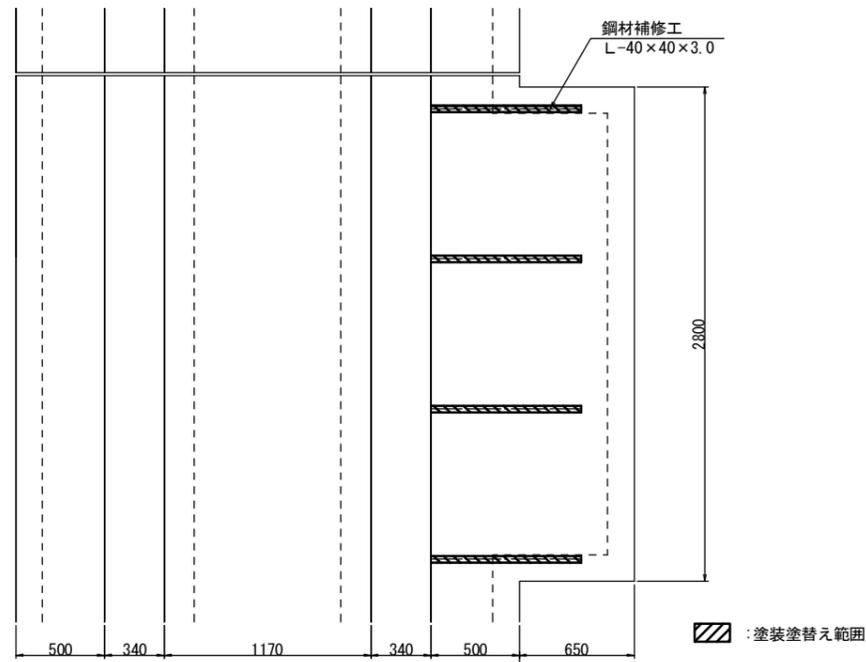
L-40×40×3.0
A=0.156 m²/m



塗装仕様(Rc-III)



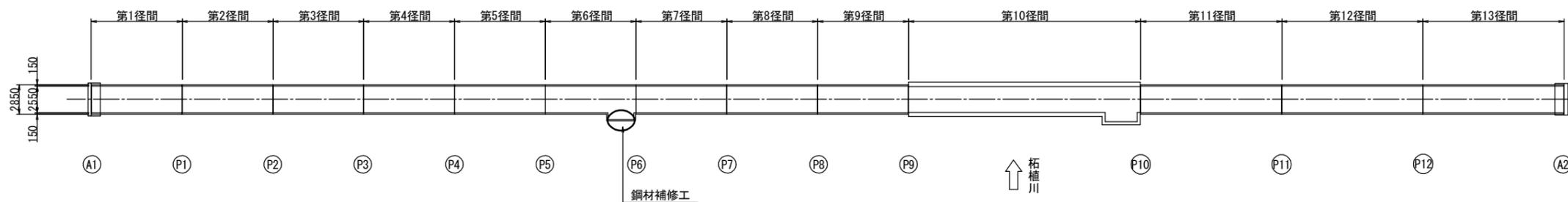
桁下平面図 S=1:20



塗装仕様(Rc-III)はけ、ローラー

項目	規格	使用量 (g/m ²)
素地調整	3種ケレン	
下塗り	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (鋼板露出部のみ)	(200)
下塗り	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200
下塗り	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200
中塗り	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140
上塗り	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120

位置図 S=1:250



<注記>

- 現場施工にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。
- 本図に示した箇所以外で同様の損傷が確認された場合、監督職員と協議の上、同様の対策を実施すること。
- 本図補修箇所は、塗装塗替工：素地調整後、施工すること。

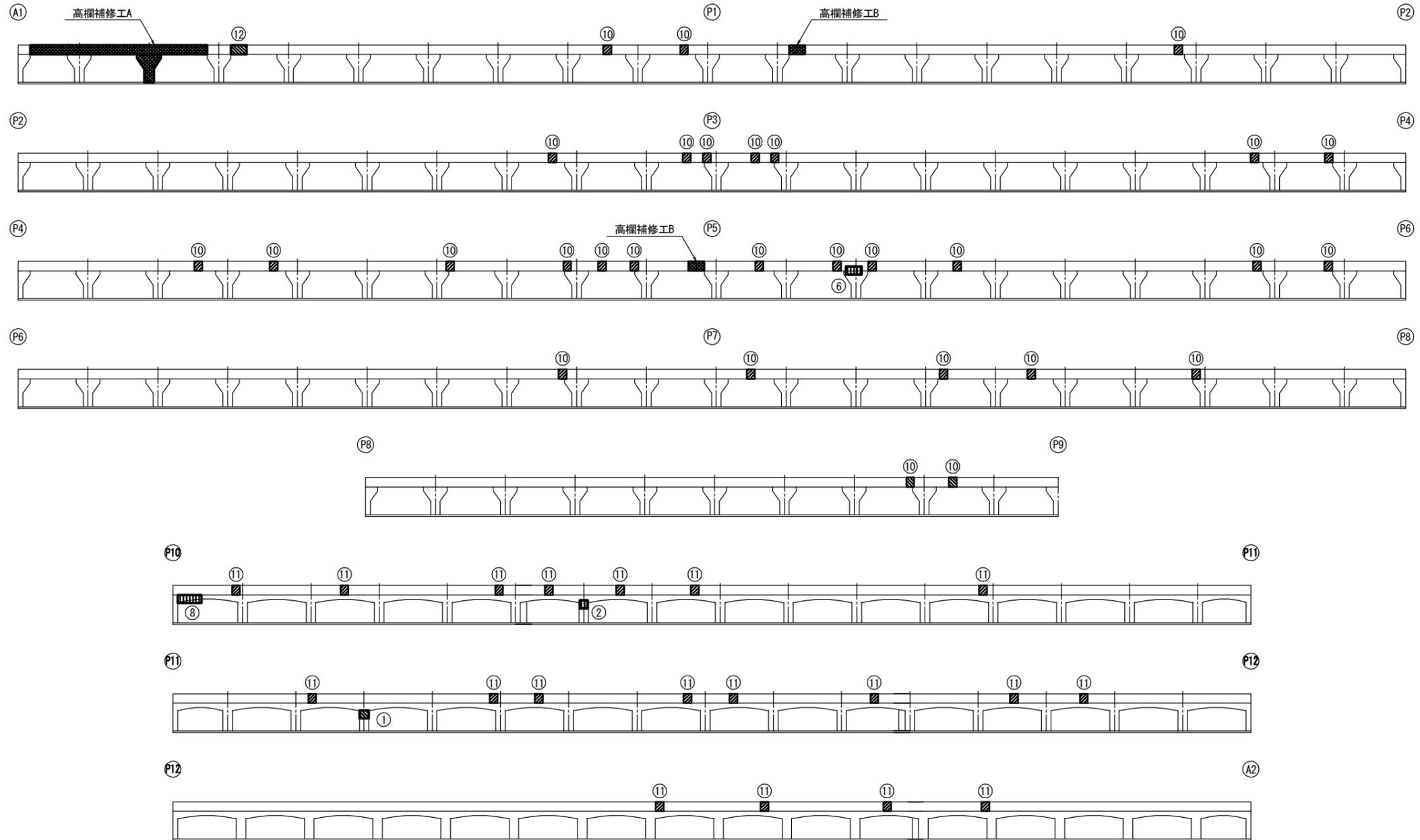
工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業 市道印代土橋線土橋橋梁修繕工事		
図面名	鋼材補修工詳細図		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	20
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

A 3出力時は、表記縮尺の倍です。

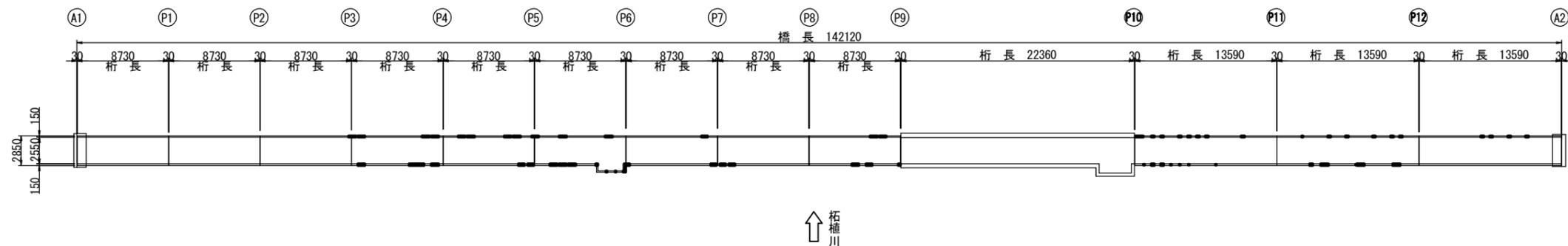
防護柵補修工詳細図(その2)

(土橋橋)

下流側防護柵側面図 S=1:30



位置図 S=1:250



<注記>

- 現場施工・製作にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。
- ハツリ工の施工に際しては、既設鉄筋等を傷付けないよう注意すること。
- ハツリの際は、既設鉄筋を残しコンクリートのみを撤去すること。また、既設鉄筋が破断していた際は、監督員に報告した上で差し筋等の対策を行うこと。

工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業 市道印代土橋線土橋橋梁修繕工事		
図面名	防護柵補修工詳細図(その2)		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	22
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

A3出力時は、表記縮尺の倍です。

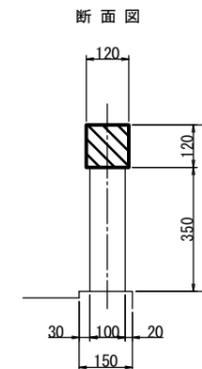
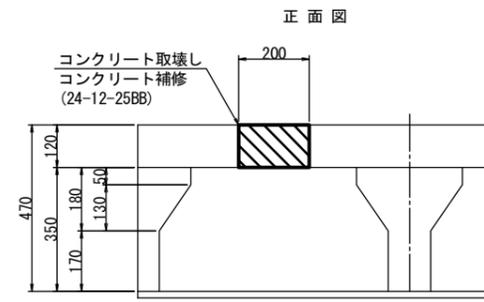
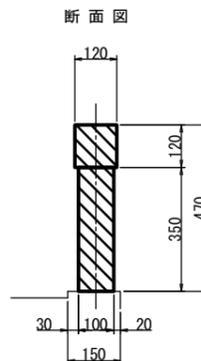
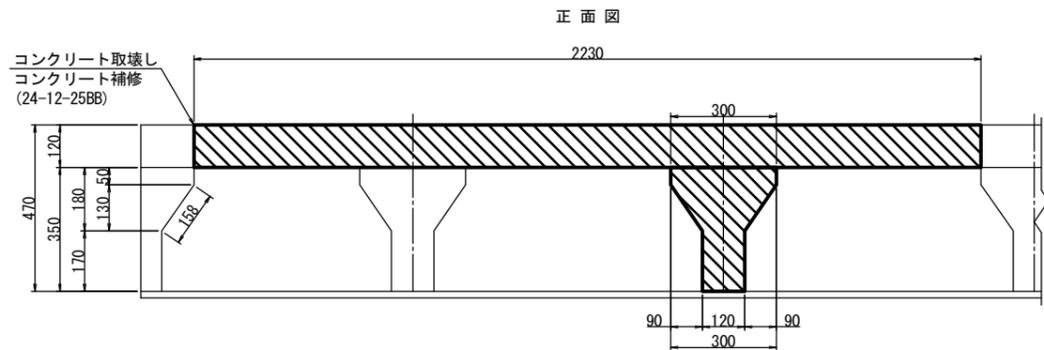
防護柵補修工詳細図(その3)

(土橋橋)

S:T:10

高欄補修工A詳細図

高欄補修工B詳細図



断面修復工A集計表

平均厚100mm

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(面)	N(箇所)	A(m2)	V(m3)
①	鉄筋露出	防護柵	0.120	0.100	0.100	1	1	0.012	0.0012
合計								0.012	0.0012

断面修復工B集計表

平均厚30mm

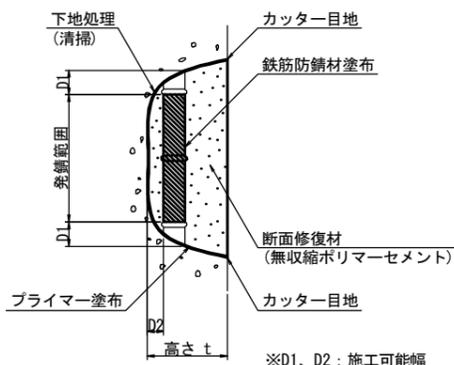
番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(面)	N(箇所)	A(m2)	V(m3)
②	鉄筋露出	防護柵	0.100	0.100	0.030	1	15	0.150	0.0045
③	鉄筋露出	防護柵	0.100	0.100	0.030	3	1	0.030	0.0009
④	鉄筋露出	防護柵	0.150	0.100	0.030	1	1	0.015	0.0005
⑤	鉄筋露出	防護柵	0.250	0.100	0.030	1	1	0.025	0.0008
⑥	鉄筋露出	防護柵	0.100	0.200	0.030	1	2	0.040	0.0012
⑦	鉄筋露出	防護柵	0.100	0.600	0.030	1	1	0.060	0.0018
⑧	鉄筋露出	防護柵	0.100	0.300	0.030	1	2	0.060	0.0018
⑨	鉄筋露出	防護柵	0.100	0.400	0.030	1	1	0.040	0.0012
合計								0.420	0.0127

断面修復工C集計表

平均厚20mm

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(面)	N(箇所)	A(m2)	V(m3)
⑩	剥離(ひびわれ)	防護柵	0.120	0.100	0.020	4	74	3.552	0.0710
⑪	剥離(ひびわれ)	防護柵	0.120	0.100	0.020	3	26	0.936	0.0187
⑫	剥離	防護柵	0.120	0.200	0.020	4	1	0.096	0.0019
合計								4.584	0.0916

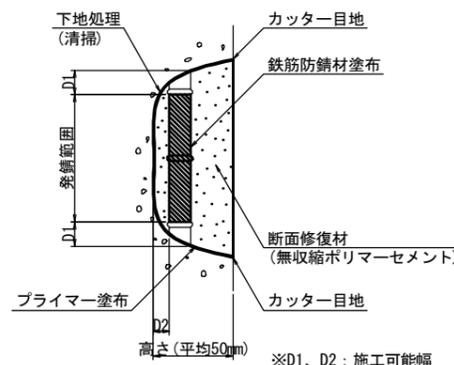
断面修復工A 詳細図



- 【施工手順】
- 脆弱部除去
 - ↓
 - 鉄筋の錆除去
 - ↓
 - プライマー塗布
 - ↓
 - 鉄筋防錆材塗布
 - ↓
 - 断面修復材充填
 - ↓
 - 完了

- (注記)
1. 剥離 及び 浮上コンクリートは、ハンマー等で完全に除去し、鉄筋がある場合は発錆範囲+D1まではつり出す
 2. 錆が鉄筋の裏面まで達する場合は、鉄筋防錆材塗布が可能な深さD2まで、はつりとる
 3. 鉄筋は、ワイヤーブラシ等で錆を除去し、鉄筋防錆材を塗布する

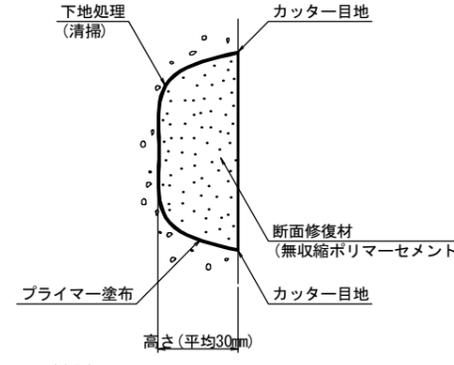
断面修復工B 詳細図



- 【施工手順】
- 脆弱部除去
 - ↓
 - 鉄筋の錆除去
 - ↓
 - プライマー塗布
 - ↓
 - 鉄筋防錆材塗布
 - ↓
 - 断面修復材充填
 - ↓
 - 完了

- (注記)
1. 剥離 及び 浮上コンクリートは、ハンマー等で完全に除去し、鉄筋がある場合は発錆範囲+D1まではつり出す
 2. 錆が鉄筋の裏面まで達する場合は、鉄筋防錆材塗布が可能な深さD2まで、はつりとる
 3. 鉄筋は、ワイヤーブラシ等で錆を除去し、鉄筋防錆材を塗布する

断面修復工C 詳細図



- 【施工手順】
- 脆弱部除去
 - ↓
 - プライマー塗布
 - ↓
 - 断面修復材充填
 - ↓
 - 完了

- (注記)
1. 剥離 及び 浮上コンクリートは、ハンマー等で完全に除去し、鉄筋がある場合は発錆範囲+D1まではつり出す

<注記>

1. 現場施工・製作にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。
2. ハツリ等の施工に際しては、既設鉄筋等を傷つけないよう注意すること。
3. ハツリの際は、既設鉄筋を残しコンクリートのみを撤去すること。また、既設鉄筋が破断していた際は、監督員に報告した上で差し筋等の対策を行うこと。

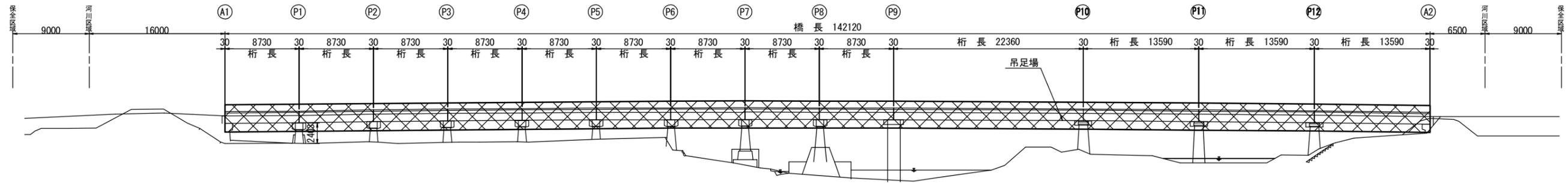
工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業 市道印代土橋線土橋橋梁補修工事		
図面名	防護柵補修工詳細図(その3)		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	23
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

A3出力時は、表記縮尺の倍です。

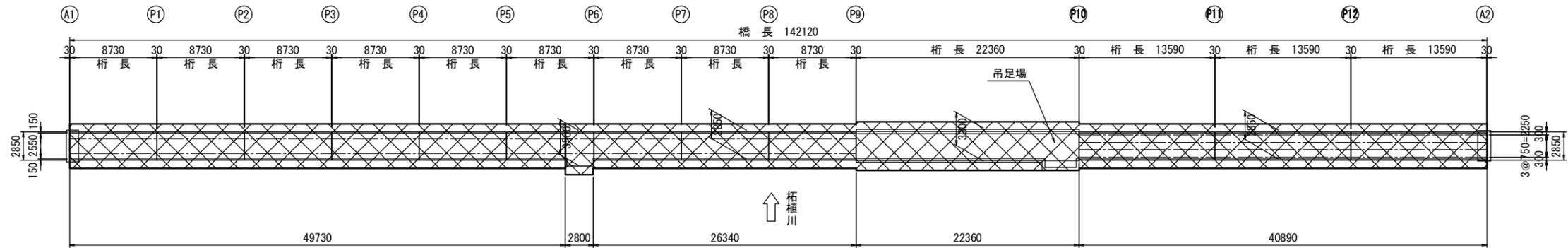
仮設計画図(参考図)

(土橋橋)

側面図 S=1:250



平面図 S=1:250

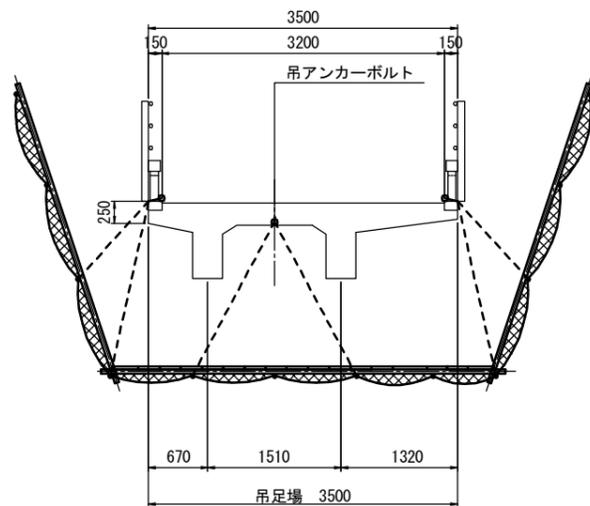


断面図 S=1:40

A1~P9断面図

(単純RCT桁)
床版拡幅部

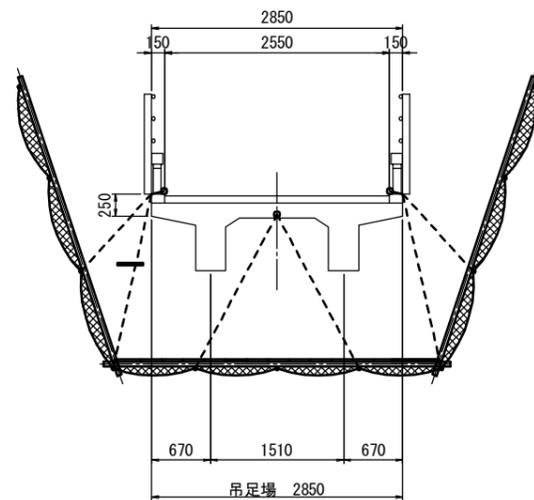
下流側 上流側



A1~P9断面図

(単純RCT桁)
標準部

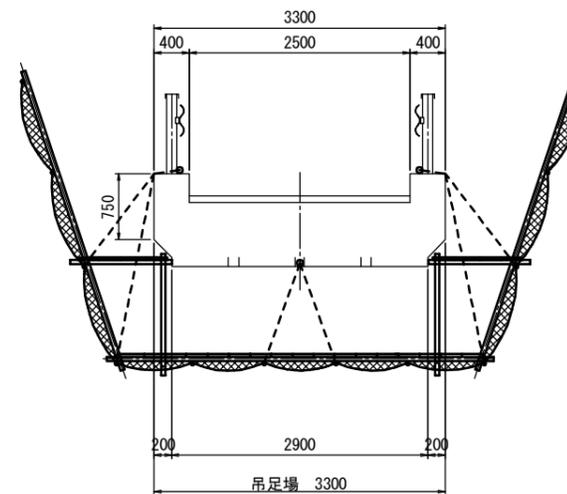
下流側 上流側



P9~P10断面図

(単純PC床版)

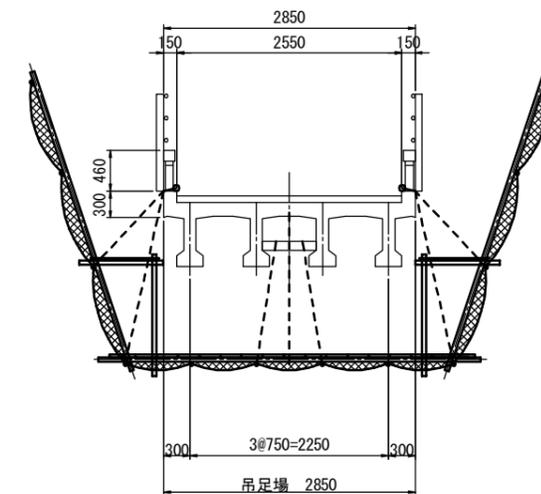
下流側 上流側



P10~A2断面図

(単純PCT桁)

下流側 上流側



工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業 市道印代土橋線土橋橋梁修繕工事		
図面名	仮設計画図(参考図)		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	24
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

A 3 出力時は、表記縮尺の倍です。